＜施設別集計＞

愛知県がんセンター

当院について

愛知県がんセンターは、愛知県の都道府県がん診療連携拠点病院として、地域がん診療連携拠点病院（厚生労働大臣指定）や愛知県がん診療拠点病院（愛知県知事指定）と連携して、がん患者さんが住居する地域に関わらず、がんの状態に応じた適切ながん医療や支援等を受けることができるようがん医療の均てん化と集約化に取り組んでいます。

当院は研究所を併設していることや特定機能病院であることを活かして、最先端のがん医療の提供や研究をおこなっており、高難度の手術や新薬の治験や臨床試験を積極的にも取り組んでいます。また、当院は 2019 年にがんゲノム医療拠点病院としても承認されており、2024 年度にはパネル検査数は 425 件、エキスパートパネル実施件数は 443 件でした。当院の 2024 年度の治験数は医師主導治験を含め 255 試験で、遺伝子パネル検査から治験につながった症例を含めて、治験数が愛知県でもっとも多いのも特徴です。

がん登録からみた当院への来院患者数の割合は、約 1/4 は県外から、残り 3/4 は県内です。県内患者さんのうち、約半数が名古屋市内から、約半数は名古屋市外からでした。この割合は開設以来大きくは変化がありません。一方でがん登録数は、新型コロナウイルス感染症が始まった 2020 年以降、2020 年、2022 年と登録数が 2019 年と比較して、減少している一方で、2023 年、2024 年の登録数は 2019 年を上廻っています。今後、どのような推移をするかを見守る必要があると考えています。

今後も、都道府県がん診療連携拠点病院として、地域がん診療連携拠点病院・がん診療拠点病院と連携し、がん医療のさらなる充実のため、「がんになっても安心して自分らしく暮らせるあいちの実現」を目標に、がん診療の均てん化と集約化を推進したいと考えています。また、県のがん診療の中核・ハブとして、がん診療のモデルとなるよう、役割を果たしていきます。

愛知県がんセンター
病院長　山本 一仁

医療機関名	愛知県がんセンター

基本情報

所在地	愛知県名古屋市千種区鹿子殿1-1
病床数	500 うち一般病床 500　療養病床 0　特別療養環境室の病床 93
拠点指定日	2002.8.13
対象データ期間	2024.1.1～2024.12.31（2024年診断症例）
院内がん登録件数	3,677 件
平均在院日数	11.0 日
入院患者延べ数	129,520 人
外来患者延べ数	140,478 人
「院内がん登録実務研修」修了者	中級者2名（2025年4月時点）
診療科	消化器内科、内視鏡内科、呼吸器内科、血液内科、薬物療法内科、臨床検査科、病理診断科、頭頸部外科、形成外科、呼吸器外科、乳腺科、消化器外科、整形外科、リハビリテーション科、泌尿器科、婦人科、脳神経外科、麻酔科、放射線診断科、放射線治療科、眼科、皮膚科、循環器内科、感染症内科、歯科、緩和ケア内科、腫瘍精神科 （2025年4月時点）

担当医療圏

愛知県下全域

担当医療圏内の患者住所の割合

75.7 %

県内担当医療圏外の患者住所の割合

0.0 %

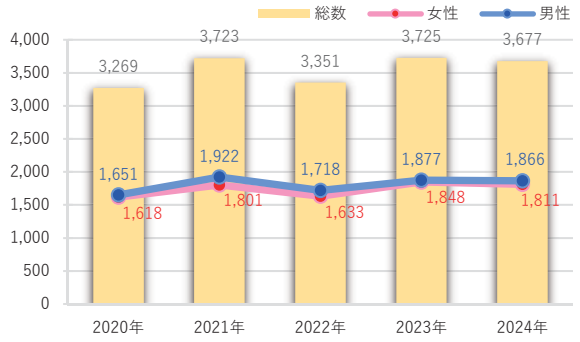
県外の患者住所の割合

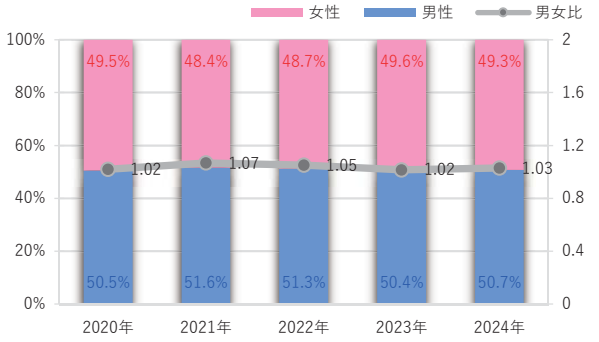
24.3 %

1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	3,079		3,515		3,089		3,480		3,438	
男性	1,567	(50.9%)	1,841	(52.4%)	1,613	(52.2%)	1,779	(51.1%)	1,764	(51.3%)
女性	1,512	(49.1%)	1,674	(47.6%)	1,476	(47.8%)	1,701	(48.9%)	1,674	(48.7%)
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	3,269		3,723		3,351		3,725		3,677	
男性	1,651	(50.5%)	1,922	(51.6%)	1,718	(51.3%)	1,877	(50.4%)	1,866	(50.7%)
女性	1,618	(49.5%)	1,801	(48.4%)	1,633	(48.7%)	1,848	(49.6%)	1,811	(49.3%)
男女比	1.02		1.07		1.05		1.02		1.03	

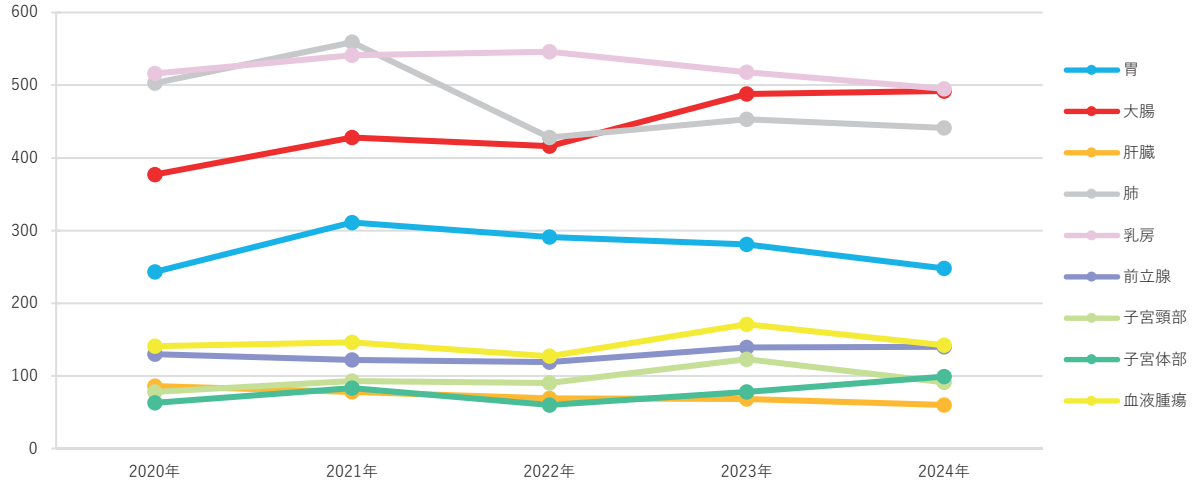




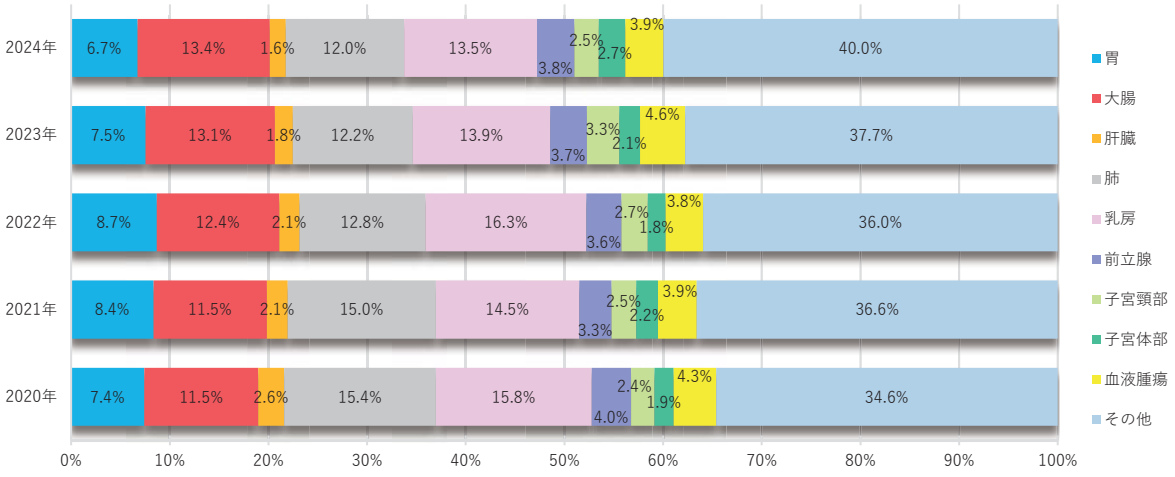
■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
部位	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔咽頭	225	(6.9%)	292	(7.8%)	275	(8.2%)	291	(7.8%)	323	(8.8%)
食道	214	(6.5%)	250	(6.7%)	248	(7.4%)	238	(6.4%)	250	(6.8%)
胃	243	(7.4%)	311	(8.4%)	291	(8.7%)	281	(7.5%)	248	(6.7%)
結腸	216	(6.6%)	245	(6.6%)	259	(7.7%)	296	(7.9%)	285	(7.8%)
直腸	161	(4.9%)	183	(4.9%)	157	(4.7%)	192	(5.2%)	207	(5.6%)
肝臓	86	(2.6%)	78	(2.1%)	69	(2.1%)	68	(1.8%)	60	(1.6%)
胆嚢胆管	43	(1.3%)	79	(2.1%)	53	(1.6%)	54	(1.4%)	57	(1.6%)
膵臓	219	(6.7%)	263	(7.1%)	197	(5.9%)	268	(7.2%)	301	(8.2%)
喉頭	28	(0.9%)	20	(0.5%)	24	(0.7%)	31	(0.8%)	30	(0.8%)
肺	503	(15.4%)	559	(15.0%)	428	(12.8%)	453	(12.2%)	441	(12.0%)
骨軟部	47	(1.4%)	46	(1.2%)	50	(1.5%)	62	(1.7%)	41	(1.1%)
皮膚	14	(0.4%)	11	(0.3%)	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
乳房	516	(15.8%)	541	(14.5%)	546	(16.3%)	518	(13.9%)	495	(13.5%)
子宮頸部	78	(2.4%)	93	(2.5%)	90	(2.7%)	123	(3.3%)	91	(2.5%)
子宮体部	63	(1.9%)	83	(2.2%)	60	(1.8%)	78	(2.1%)	99	(2.7%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	47	(1.4%)	50	(1.3%)	45	(1.3%)	64	(1.7%)	67	(1.8%)
前立腺	130	(4.0%)	122	(3.3%)	119	(3.6%)	139	(3.7%)	140	(3.8%)
膀胱	54	(1.7%)	65	(1.7%)	65	(1.9%)	86	(2.3%)	79	(2.1%)
腎尿路	43	(1.3%)	62	(1.7%)	54	(1.6%)	70	(1.9%)	70	(1.9%)
脳神経	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
甲状腺	44	(1.3%)	48	(1.3%)	51	(1.5%)	61	(1.6%)	55	(1.5%)
悪性リンパ腫	106	(3.2%)	114	(3.1%)	94	(2.8%)	115	(3.1%)	100	(2.7%)
多発性骨髄腫	(7~9)	--	15	(0.4%)	10	(0.3%)	21	(0.6%)	10	(0.3%)
白血病	18	(0.6%)	13	(0.3%)	19	(0.6%)	29	(0.8%)	27	(0.7%)
他の造血器腫瘍	(7~9)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
上記以外	148	(4.5%)	172	(4.6%)	134	(4.0%)	170	(4.6%)	186	(5.1%)
合計	3,269		3,723		3,351		3,725		3,677	

■ 1-3. 登録数の部位別の年次推移



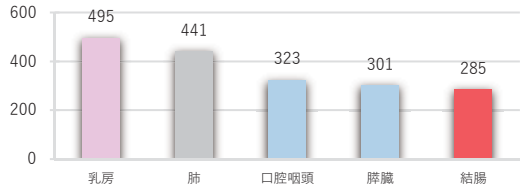
■ 1-4. 登録数の部位別の割合



■ 1-5. 登録数の上位 5 部位

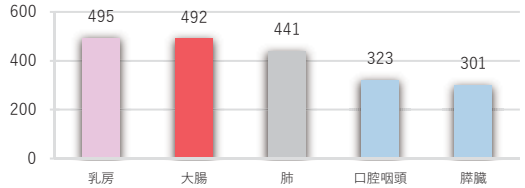
診断年	2023年		2024年	
順位	部位名	件数	部位名	件数
1	乳房	518	乳房	495
2	肺	453	肺	441
3	結腸	296	口腔咽頭	323
4	口腔咽頭	291	膵臓	301
5	胃	281	結腸	285

<2024年診断の登録数の上位5部位>



＜参考＞　以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、
悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の造血器腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2023年		2024年	
順位	部位名	件数	部位名	件数
1	乳房	518	乳房	495
2	大腸	488	大腸	492
3	肺	453	肺	441
4	口腔咽頭	291	口腔咽頭	323
5	胃	281	膵臓	301



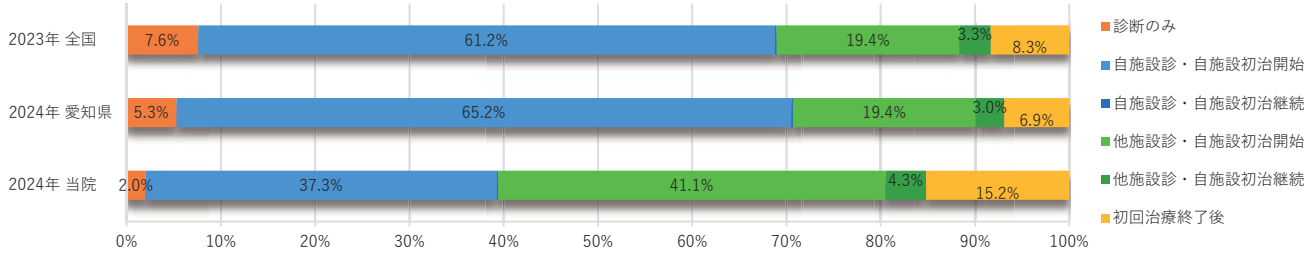
2. 症例区分

■ 2-1. 症例区分別登録数の年次推移

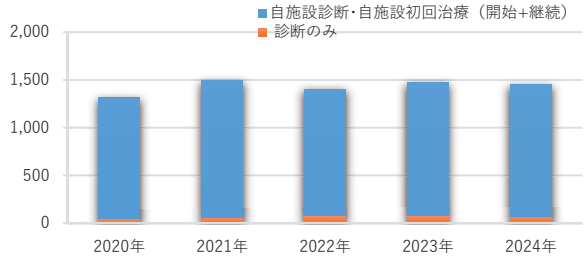
診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	53	(1.6%)	61	(1.6%)	79	(2.3%)	81	(2.1%)	74	(1.9%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	1,253	(37.6%)	1,423	(37.4%)	1,321	(38.8%)	1,381	(35.8%)	1,370	(35.9%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	(7~9)	--	(7~9)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	1,382	(41.5%)	1,572	(41.3%)	1,437	(42.2%)	1,488	(38.6%)	1,511	(39.6%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	125	(3.8%)	167	(4.4%)	110	(3.2%)	159	(4.1%)	159	(4.2%)
初回治療終了後	447	(13.4%)	492	(12.9%)	400	(11.8%)	609	(15.8%)	558	(14.6%)
その他	64	(1.9%)	86	(2.3%)	53	(1.6%)	128	(3.3%)	137	(3.6%)

■ 2-2. 愛知県全体・全国値との比較

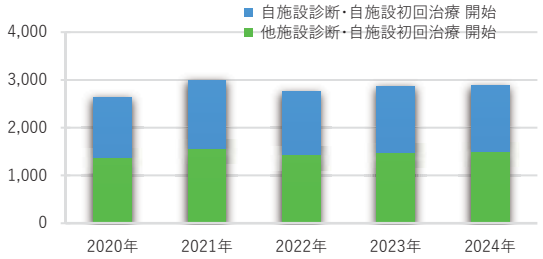
(全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



■ 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



■ 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

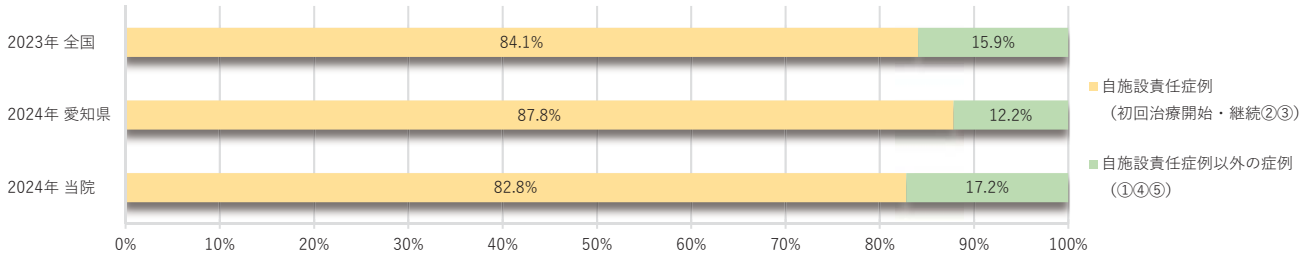


■ 2-5. 2024年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

治療施設＼診断施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 74	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設初回治療開始> 1,370	<他施設診断・自施設初回治療開始> 1,511
初回治療継続③	<自施設診断・自施設初回治療継続> (4~6)	<他施設診断・自施設初回治療継続> 159
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 558
その他⑤	<その他> 0	<その他> 137

■ 2-6. 自施設責任症例の割合　愛知県全体・全国値との比較

(症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

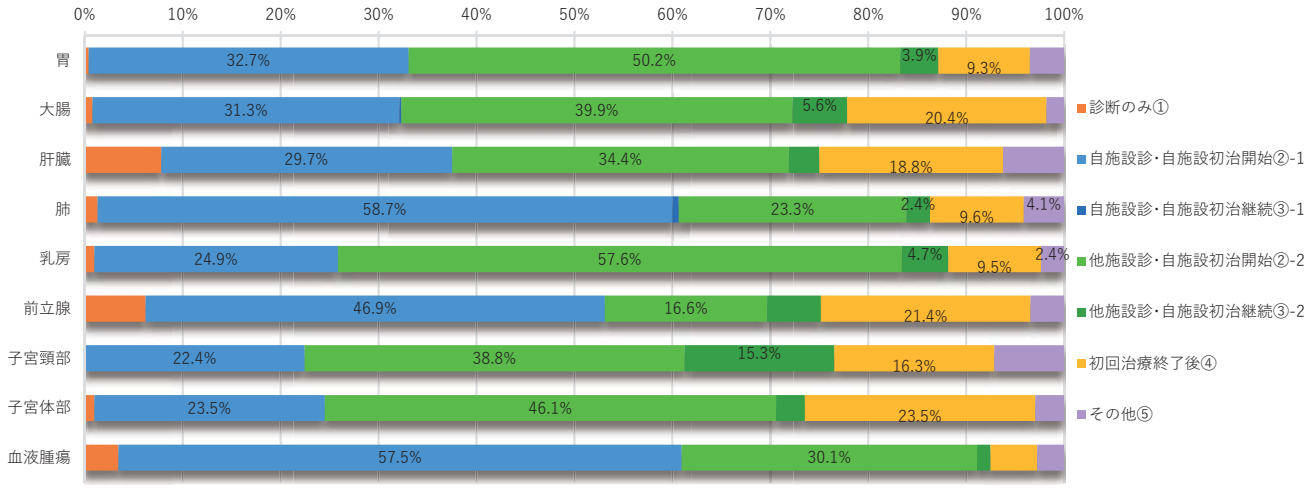


■ 2-7. 部位別

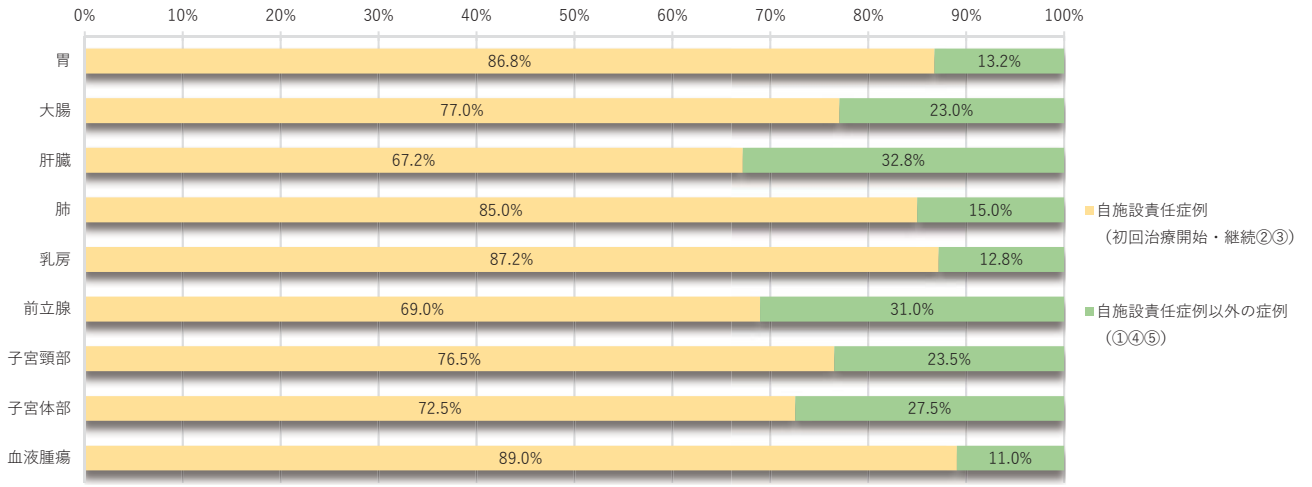
2024年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
自施設診・自施設初治 開始	84	(32.7%)	157	(31.3%)	19	(29.7%)	270	(58.7%)	126	(24.9%)
自施設診・自施設初治 継続	0	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	0	--
他施設診・自施設初治 開始	129	(50.2%)	200	(39.9%)	22	(34.4%)	107	(23.3%)	292	(57.6%)
他施設診・自施設初治 継続	10	(3.9%)	28	(5.6%)	(1~3)	--	11	(2.4%)	24	(4.7%)
初回治療終了後	24	(9.3%)	102	(20.4%)	12	(18.8%)	44	(9.6%)	48	(9.5%)
その他	(7~9)	--	(7~9)	--	(4~6)	--	19	(4.1%)	12	(2.4%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(7~9)	--	0	--	(1~3)	--	(4~6)	--
自施設診・自施設初治 開始	68	(46.9%)	22	(22.4%)	24	(23.5%)	84	(57.5%)
自施設診・自施設初治 継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治 開始	24	(16.6%)	38	(38.8%)	47	(46.1%)	44	(30.1%)
他施設診・自施設初治 継続	(7~9)	--	15	(15.3%)	(1~3)	--	(1~3)	--
初回治療終了後	31	(21.4%)	16	(16.3%)	24	(23.5%)	(7~9)	--
その他	(4~6)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	(4~6)	--

■ 2-8. 部位別の割合 (2024年診断)



■ 2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2024年診断)



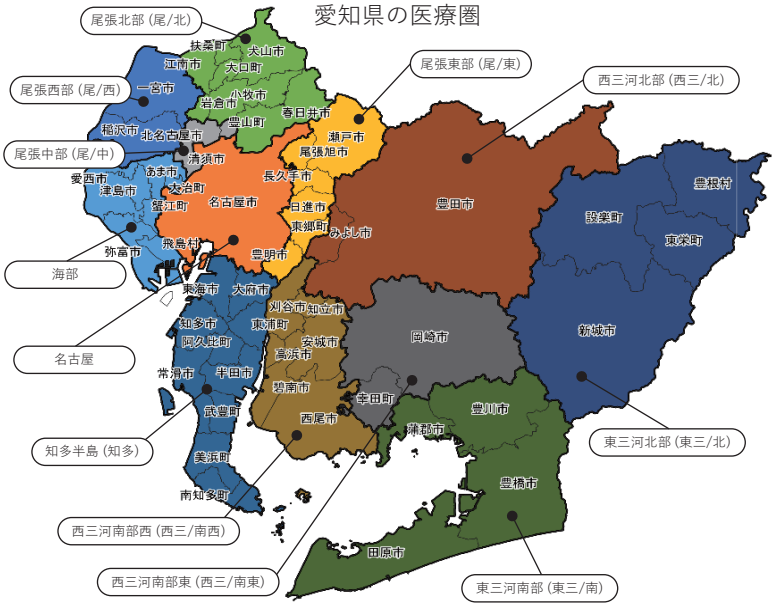
3. 診断時住所別

■ 3-1. 診断時住所別登録数

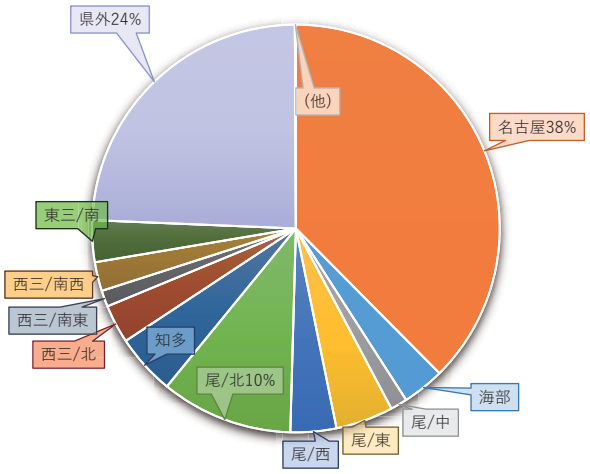
2024年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	1,375	(37.6%)	名古屋市	1,375
海部	122	(3.3%)	津島市	21
			愛西市	30
			弥富市	26
			あま市	27
			海部郡　蟹江町、飛島村	18
尾張中部	49	(1.3%)	清須市	17
			北名古屋市	25
			西春日井郡　豊山町	(7~9)
尾張東部	167	(4.6%)	瀬戸市	35
			尾張旭市	38
			豊明市	(1~3)
			日進市	58
			長久手市	24
			愛知郡　東郷町	10
尾張西部	133	(3.6%)	一宮市	96
			稲沢市	37
尾張北部	383	(10.5%)	春日井市	230
			小牧市	48
			犬山市	33
			江南市	37
			岩倉市	18
			丹羽郡　大口町、扶桑町	17
知多半島	176	(4.8%)	半田市	41
			知多郡　阿久比町、他	46
			常滑市	23
			東海市	21
			大府市	19
			知多市	26
西三河北部	112	(3.1%)	豊田市	100
			みよし市	12
西三河南部東	47	(1.3%)	岡崎市	43
			額田郡　幸田町	(4~6)
西三河南部西	84	(2.3%)	碧南市	14
			刈谷市	18
			安城市	22
			知立市	10
			高浜市	(4~6)
			西尾市	15
東三河北部	(1~3)	--	新城市	(1~3)
			北設楽郡　設楽町、東栄町、豊根村	0
東三河南部	121	(3.3%)	豊橋市	49
			豊川市	37
			蒲郡市	25
			田原市	10
県外	888	(24.3%)	三重県	383
			岐阜県	323
			静岡県	11
			その他	171

※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外

愛知県の医療圏



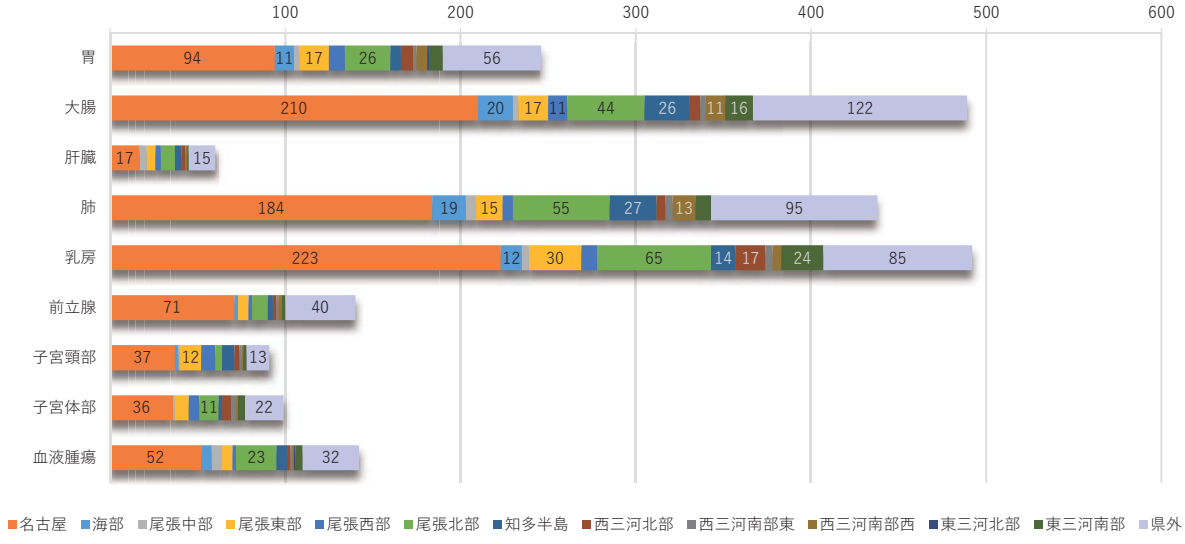
<登録数の割合>



※1%未満の割合となる少件数圏はまとめて「(他)」とした

■ 3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

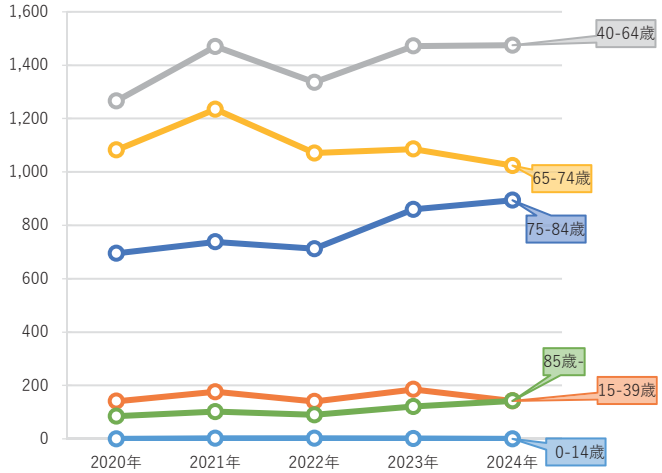
2024年 医療圏	部位別件数								
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
名古屋	94	210	17	184	223	71	37	36	52
海部	11	20	0	19	12	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)
尾張中部	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(4~6)	(4~6)	0	(1~3)	(1~3)	(4~6)
尾張東部	17	17	(4~6)	15	30	(4~6)	12	(7~9)	(4~6)
尾張西部	(7~9)	11	(1~3)	(4~6)	(7~9)	(1~3)	(7~9)	(4~6)	(1~3)
尾張北部	26	44	(7~9)	55	65	(7~9)	(4~6)	11	23
知多半島	(4~6)	26	(4~6)	27	14	(1~3)	(7~9)	(1~3)	(4~6)
西三河北部	(7~9)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	17	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)
西三河南部東	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)
西三河南部西	(4~6)	11	(1~3)	13	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)
東三河北部	(1~3)	0	0	0	0	0	0	0	(1~3)
東三河南部	(7~9)	16	(1~3)	(7~9)	24	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(4~6)
県外	56	122	15	95	85	40	13	22	32

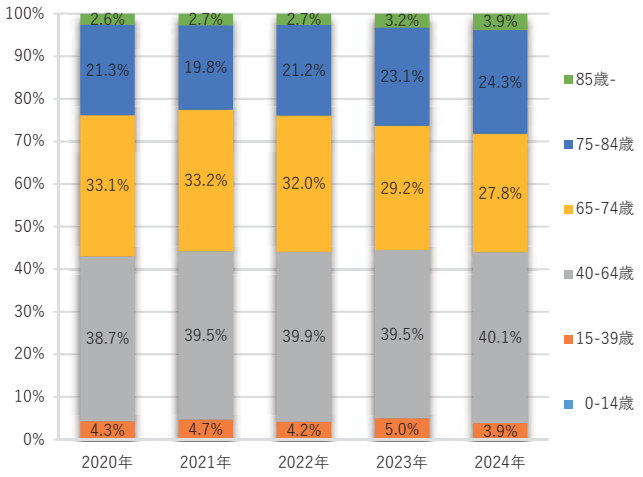


4. 年齢の割合

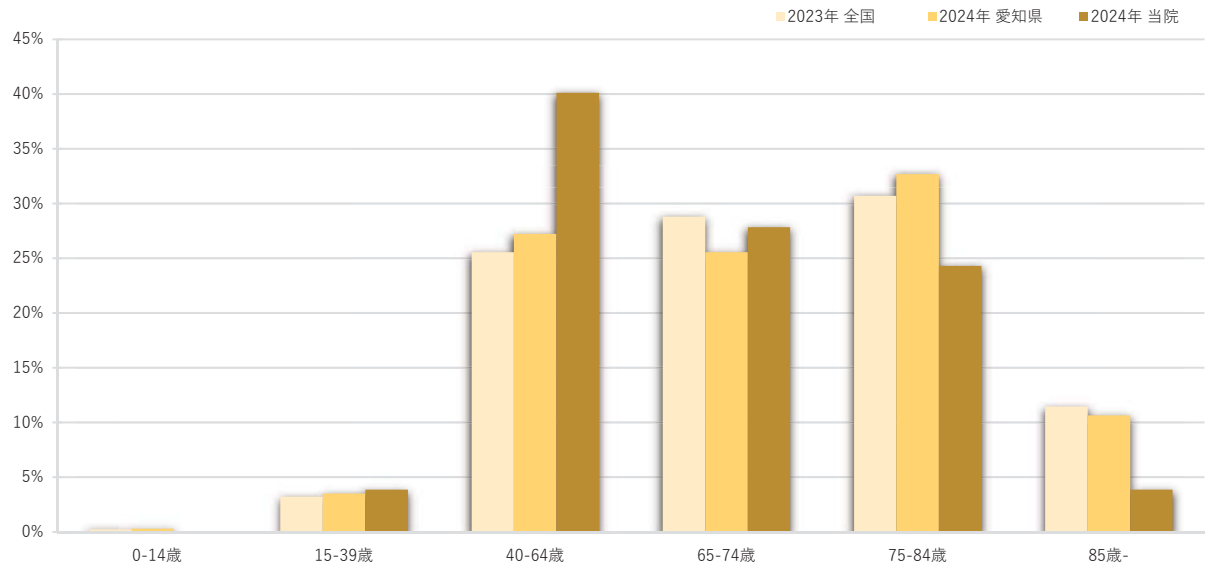
■ 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
年齢階級	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
15-39歳	141	(4.3%)	176	(4.7%)	140	(4.2%)	185	(5.0%)	142	(3.9%)
40-64歳	1,266	(38.7%)	1,470	(39.5%)	1,336	(39.9%)	1,472	(39.5%)	1,475	(40.1%)
65-74歳	1,082	(33.1%)	1,235	(33.2%)	1,071	(32.0%)	1,086	(29.2%)	1,024	(27.8%)
75-84歳	695	(21.3%)	738	(19.8%)	712	(21.2%)	860	(23.1%)	894	(24.3%)
85歳-	85	(2.6%)	102	(2.7%)	90	(2.7%)	121	(3.2%)	142	(3.9%)



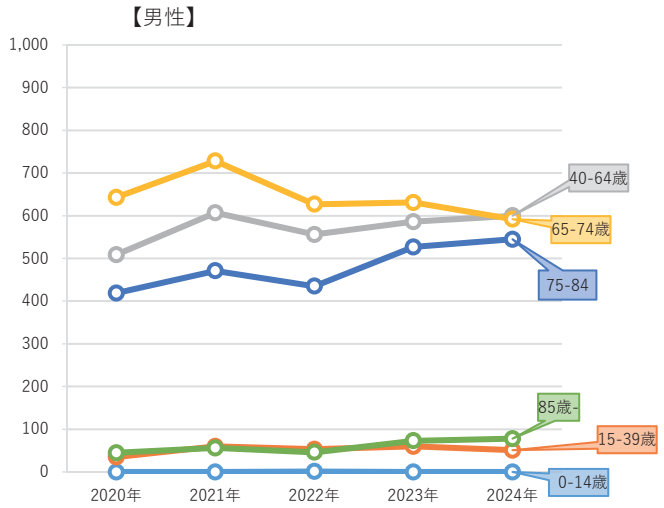


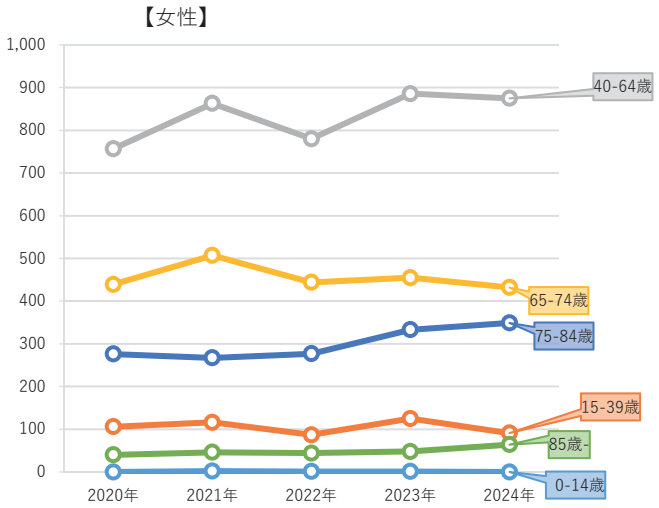
■ 4-2. 愛知県全体・全国値との比較



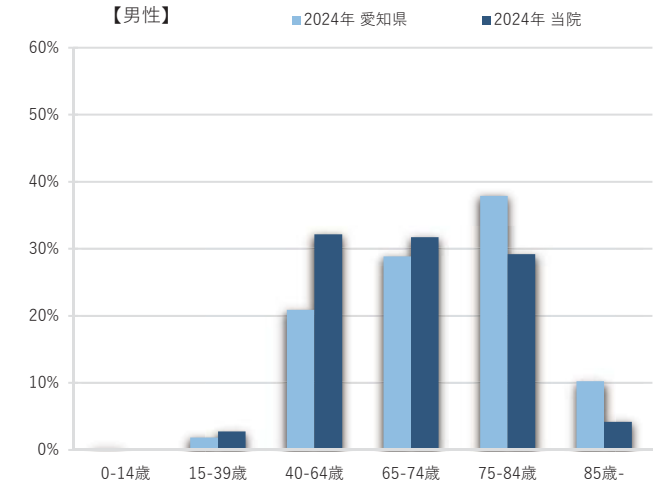
■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

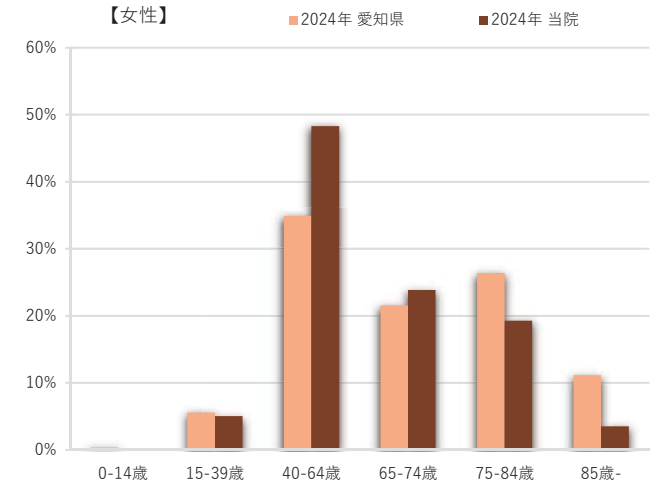
診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
【男性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--
15-39歳	35	(2.1%)	60	(3.1%)	53	(3.1%)	60	(3.2%)	51	(2.7%)
40-64歳	509	(30.8%)	607	(31.6%)	556	(32.4%)	586	(31.2%)	600	(32.2%)
65-74歳	643	(38.9%)	728	(37.9%)	627	(36.5%)	631	(33.6%)	592	(31.7%)
75-84歳	419	(25.4%)	471	(24.5%)	435	(25.3%)	527	(28.1%)	545	(29.2%)
85歳-	45	(2.7%)	56	(2.9%)	46	(2.7%)	73	(3.9%)	78	(4.2%)
【女性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
15-39歳	106	(6.6%)	116	(6.4%)	87	(5.3%)	125	(6.8%)	91	(5.0%)
40-64歳	757	(46.8%)	863	(47.9%)	780	(47.8%)	886	(47.9%)	875	(48.3%)
65-74歳	439	(27.1%)	507	(28.2%)	444	(27.2%)	455	(24.6%)	432	(23.9%)
75-84歳	276	(17.1%)	267	(14.8%)	277	(17.0%)	333	(18.0%)	349	(19.3%)
85歳-	40	(2.5%)	46	(2.6%)	44	(2.7%)	48	(2.6%)	64	(3.5%)





■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較



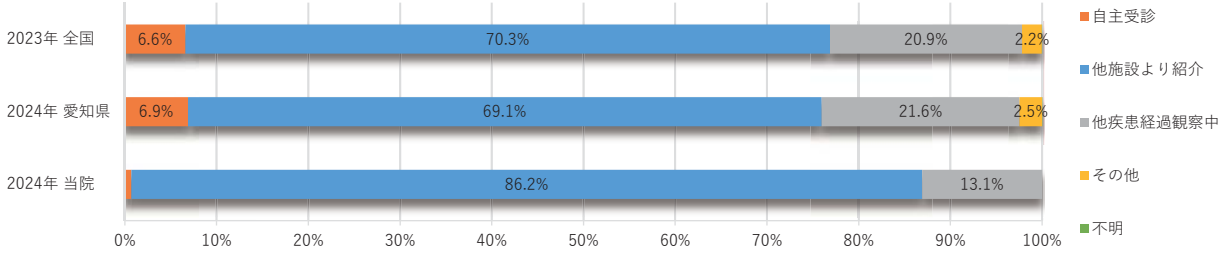


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	30	(0.9%)	22	(0.6%)	24	(0.7%)	17	(0.5%)	26	(0.7%)
他施設より紹介	2,846	(87.1%)	3,207	(86.1%)	2,822	(84.2%)	3,264	(87.6%)	3,170	(86.2%)
他疾患経過観察中	393	(12.0%)	494	(13.3%)	504	(15.0%)	444	(11.9%)	481	(13.1%)
その他	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

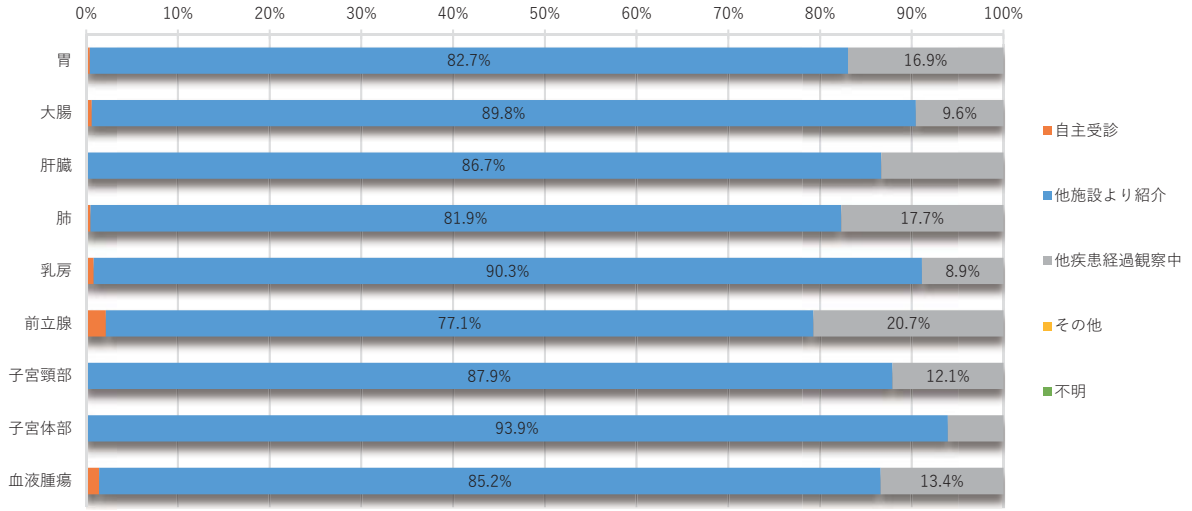
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2024年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	(4~6)	--
他施設より紹介	205	(82.7%)	442	(89.8%)	52	(86.7%)	361	(81.9%)	447	(90.3%)
他疾患経過観察中	42	(16.9%)	47	(9.6%)	(7~9)	--	78	(17.7%)	44	(8.9%)
その他	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
他施設より紹介	108	(77.1%)	80	(87.9%)	93	(93.9%)	121	(85.2%)
他疾患経過観察中	29	(20.7%)	11	(12.1%)	(4~6)	--	19	(13.4%)
その他	0	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

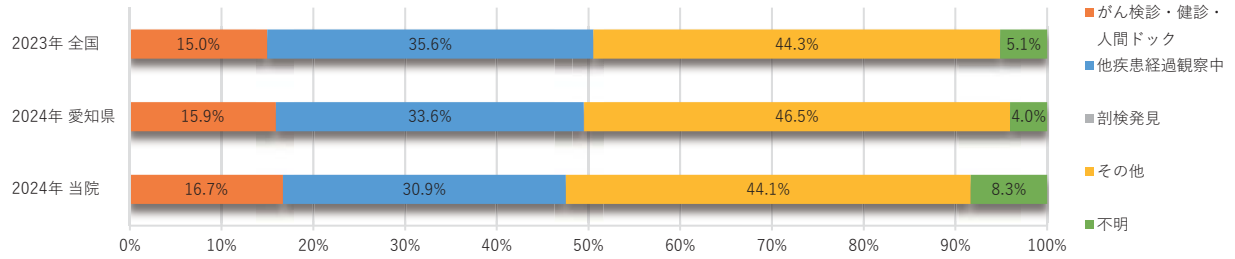


6. 発見経緯

■ 6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診･健診･人間ﾄﾞｯｸ	571	(17.5%)	642	(17.2%)	630	(18.8%)	642	(17.2%)	613	(16.7%)
他疾患経過観察中	973	(29.8%)	1,127	(30.3%)	1,000	(29.8%)	1,122	(30.1%)	1,135	(30.9%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	1,517	(46.4%)	1,681	(45.2%)	1,521	(45.4%)	1,633	(43.8%)	1,623	(44.1%)
不明	208	(6.4%)	273	(7.3%)	200	(6.0%)	328	(8.8%)	306	(8.3%)

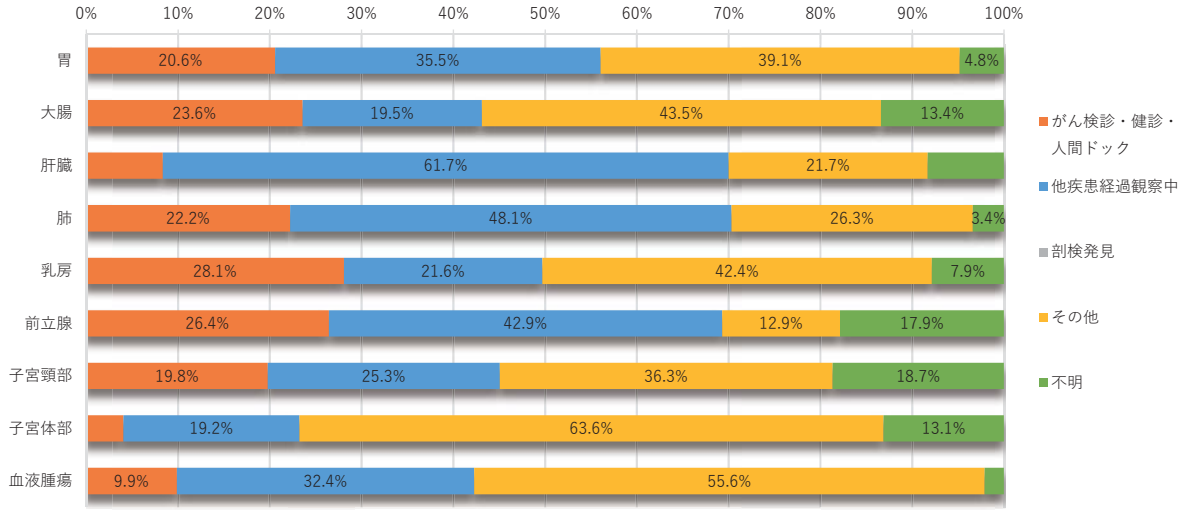
■ 6-2. 愛知県全体・全国値の比較



■ 6-3. 部位別

2024年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診･健診･人間ﾄﾞｯｸ	51	(20.6%)	116	(23.6%)	(4~6)	--	98	(22.2%)	139	(28.1%)
他疾患経過観察中	88	(35.5%)	96	(19.5%)	37	(61.7%)	212	(48.1%)	107	(21.6%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	97	(39.1%)	214	(43.5%)	13	(21.7%)	116	(26.3%)	210	(42.4%)
不明	12	(4.8%)	66	(13.4%)	(4~6)	--	15	(3.4%)	39	(7.9%)

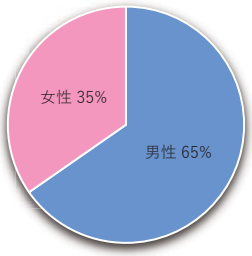
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診･健診･人間ﾄﾞｯｸ	37	(26.4%)	18	(19.8%)	(4~6)	--	14	(9.9%)
他疾患経過観察中	60	(42.9%)	23	(25.3%)	19	(19.2%)	46	(32.4%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	18	(12.9%)	33	(36.3%)	63	(63.6%)	79	(55.6%)
不明	25	(17.9%)	17	(18.7%)	13	(13.1%)	(1~3)	--



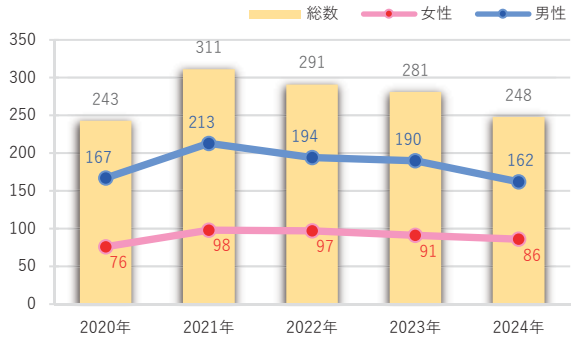
7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

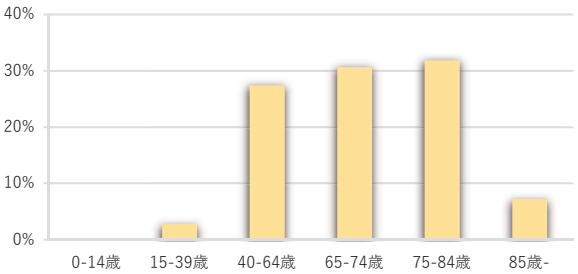
2024年	登録数
全体	248
男性	162
女性	86



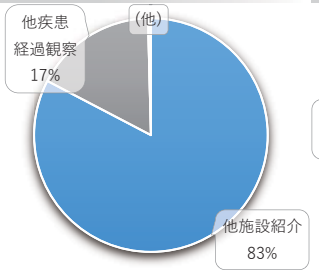
◆ 2. 登録数の年次推移



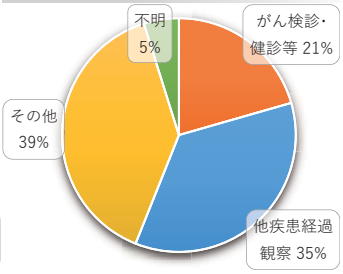
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



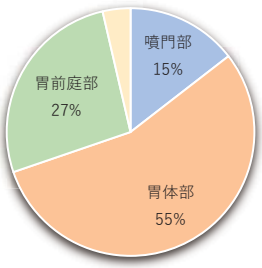
◆ 5. 発見経緯別



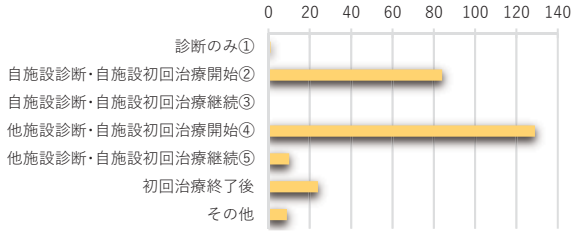
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門	25
C161	胃底部	11
C162	胃体部	137
C163	胃前庭部	64
C164	幽門	(1~3)
C165	胃小彎	0
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS	(7~9)



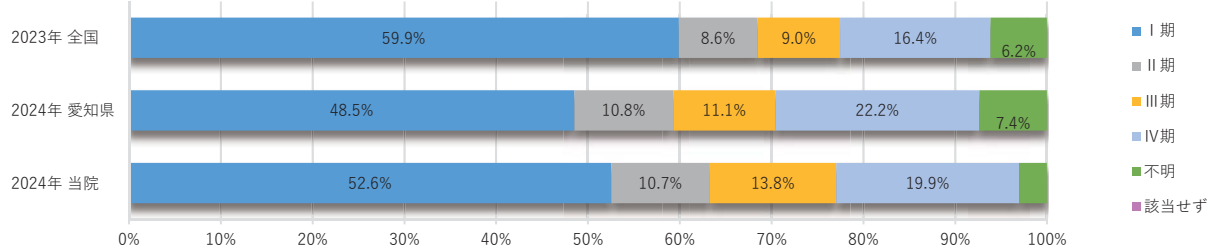
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	223	(89.9%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	85	(34.3%)

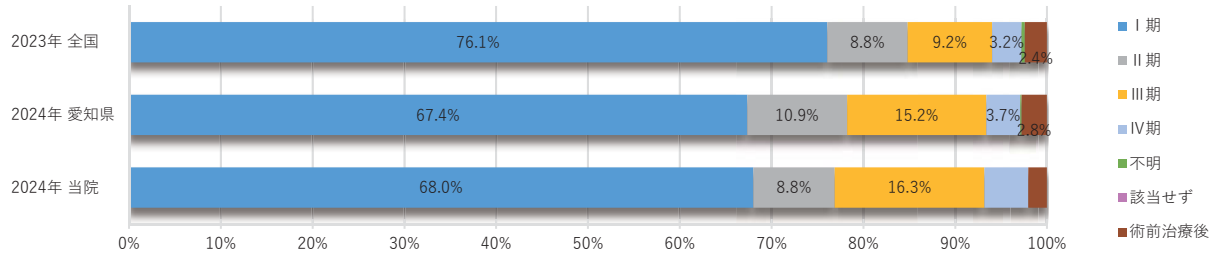
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	--	103	21	27	39	(4~6)	0	196
割合	--	52.6%	10.7%	13.8%	19.9%	--	--	



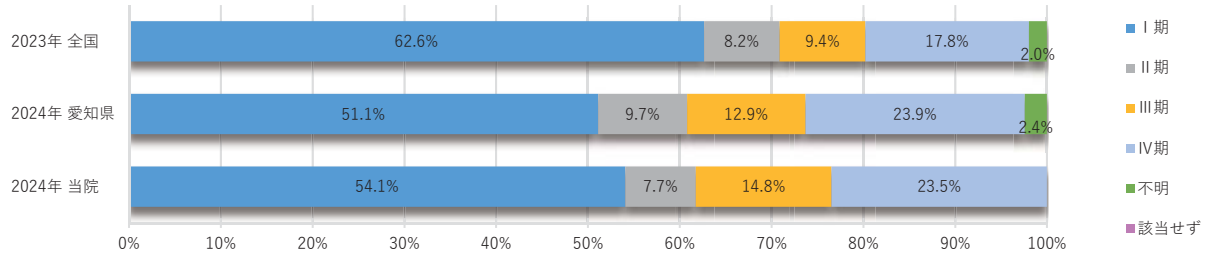
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	100	13	24	(7~9)	0	0	(1~3)	147
割合	--	68.0%	8.8%	16.3%	--	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

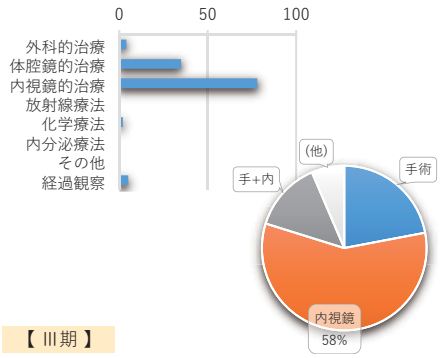
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	--	106	15	29	46	0	0	196
割合	--	54.1%	7.7%	14.8%	23.5%	--	--	



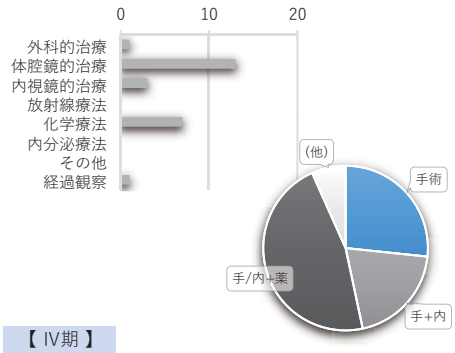
◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

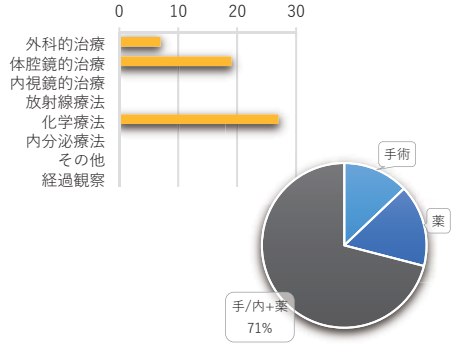
【 Ⅰ期 】



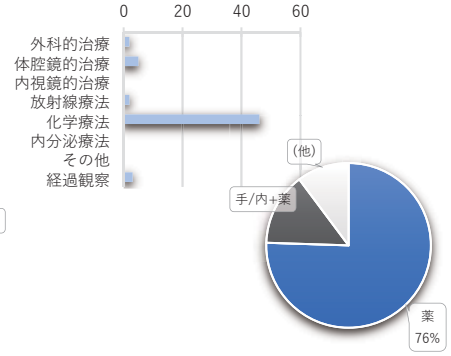
【 Ⅱ期 】



【 Ⅲ期 】



【 Ⅳ期 】



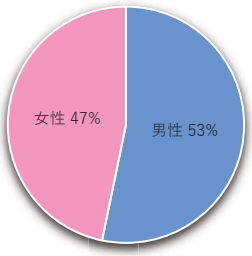
＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

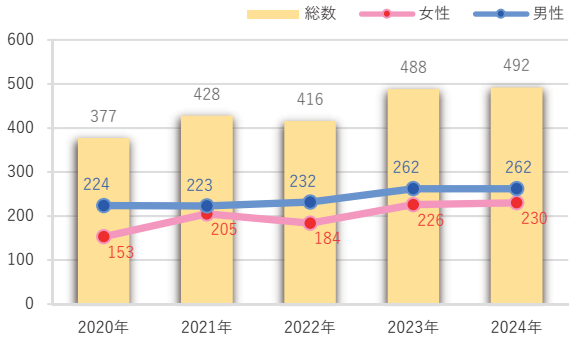
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

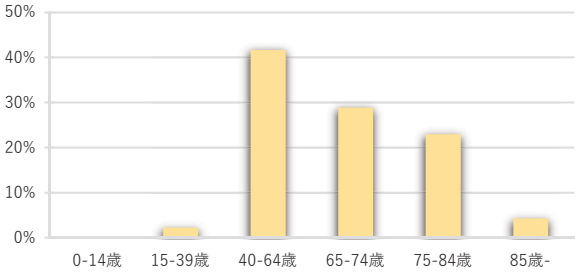
2024年	登録数
全体	492
男性	262
女性	230



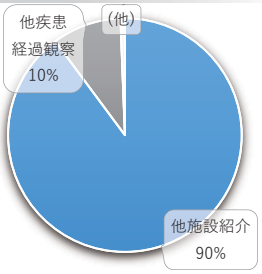
◆ 2. 登録数の年次推移



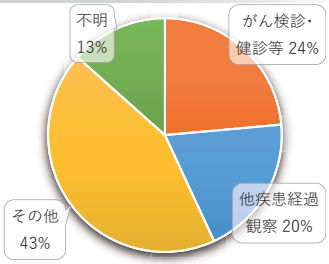
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



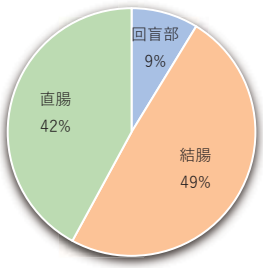
◆ 5. 発見経緯別



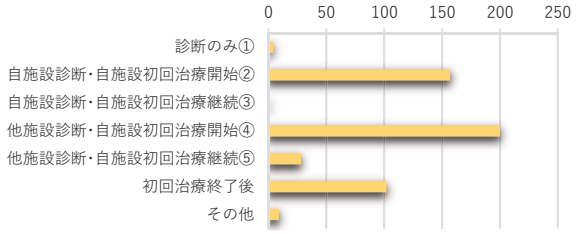
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	28
C181	虫垂	15
C182	上行結腸	81
C183	右結腸曲	0
C184	横行結腸	42
C185	左結腸曲	0
C186	下行結腸	15
C187	S状結腸	104
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	0
C199	直腸S状結腸	60
C209	直腸NOS	147



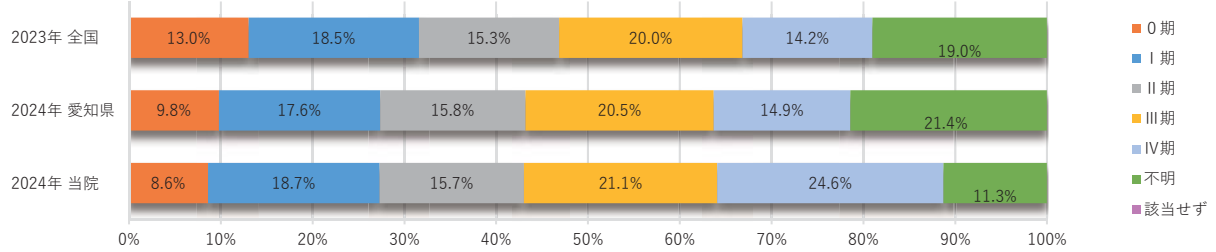
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	386	(78.5%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	162	(32.9%)

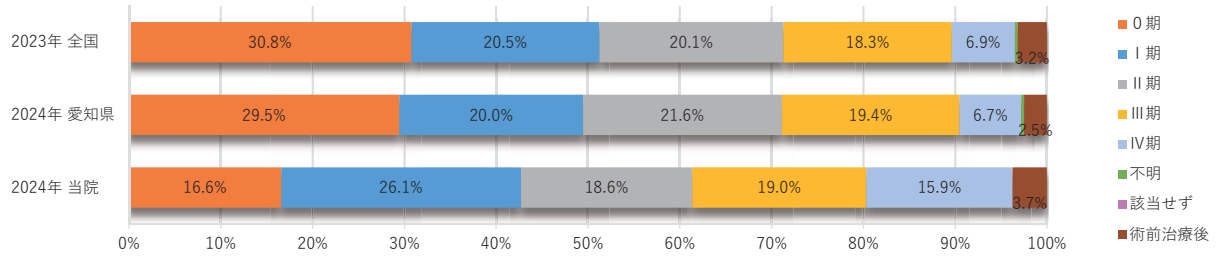
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	29	63	53	71	83	38	0	337
割合	8.6%	18.7%	15.7%	21.1%	24.6%	11.3%	--	



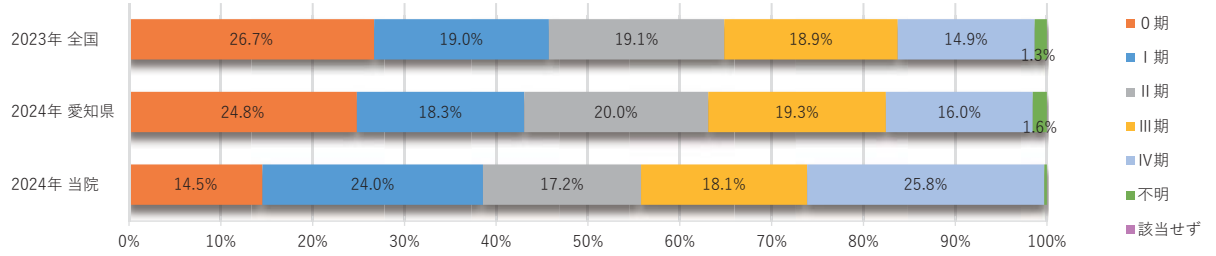
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	49	77	55	56	47	0	0	11	295
割合	16.6%	26.1%	18.6%	19.0%	15.9%	--	--	3.7%	



◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

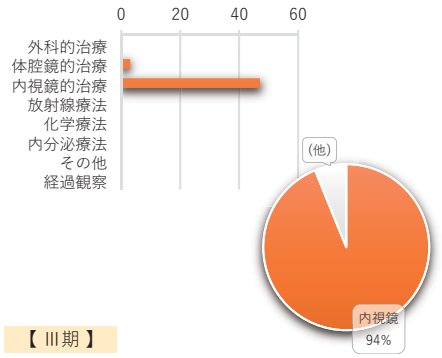
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	49	81	58	61	87	(1~3)	0	337
割合	14.5%	24.0%	17.2%	18.1%	25.8%	--	--	



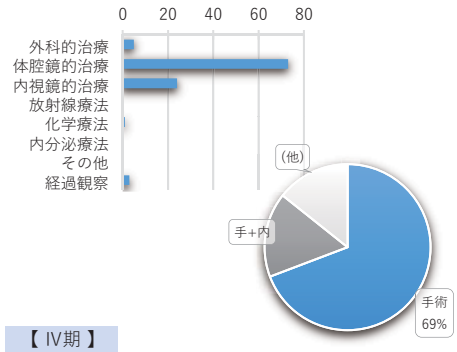
◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

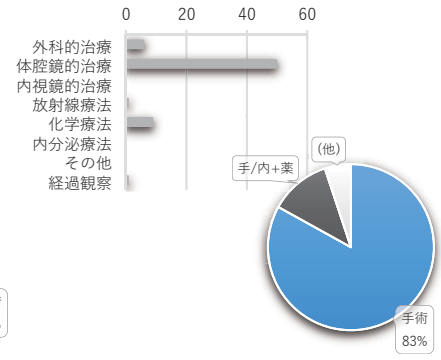
【 0 期 】



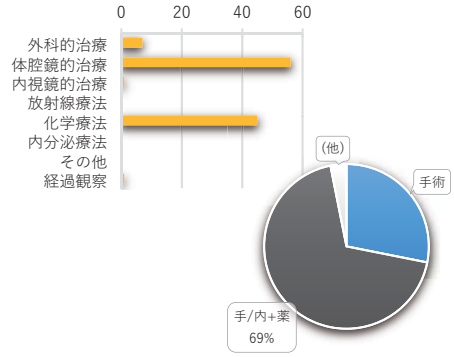
【 Ⅰ 期 】



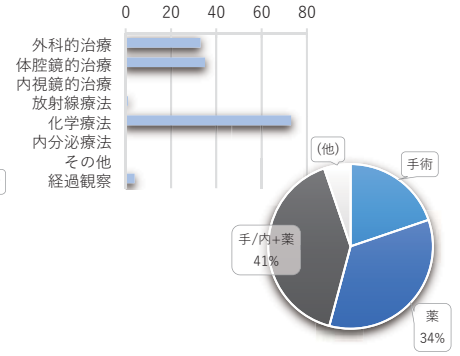
【 Ⅱ 期 】



【 Ⅲ 期 】



【 Ⅳ 期 】



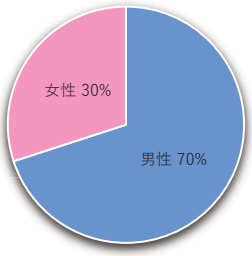
＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

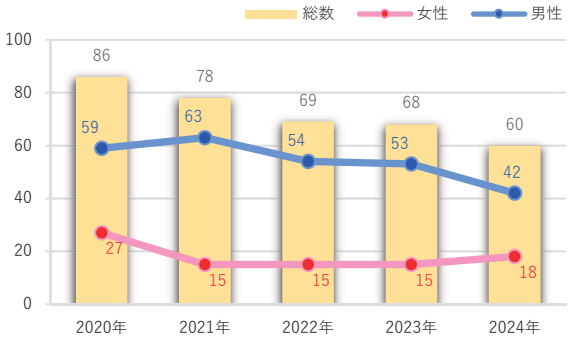
7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

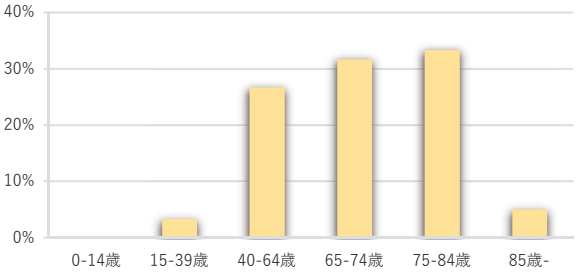
2024年	登録数
全体	60
男性	42
女性	18



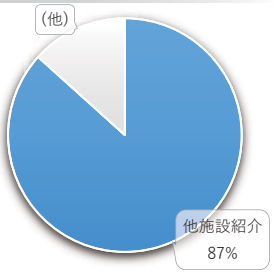
◆ 2. 登録数の年次推移



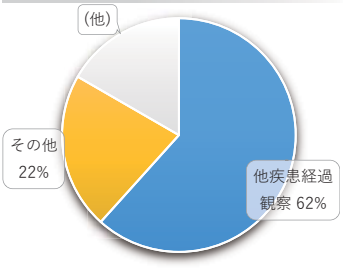
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



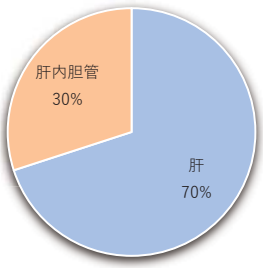
◆ 5. 発見経緯別



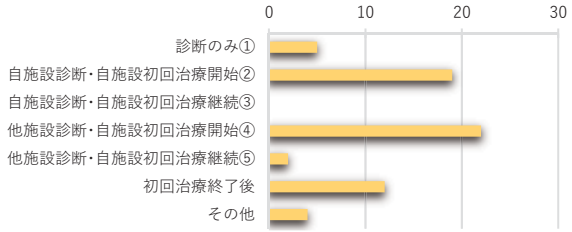
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	42
C221	肝内胆管	18



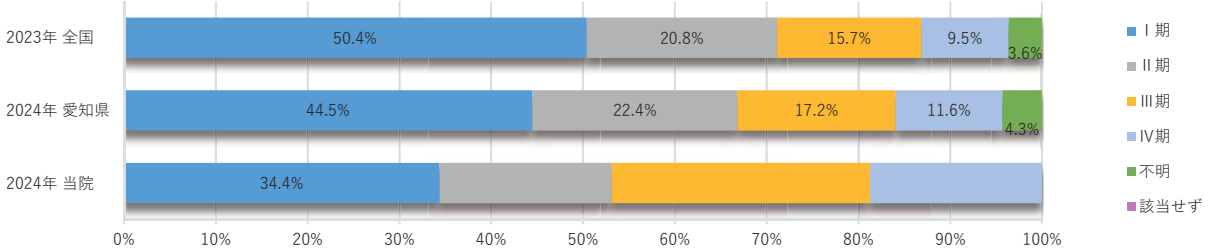
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	43	(71.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	24	(40.0%)

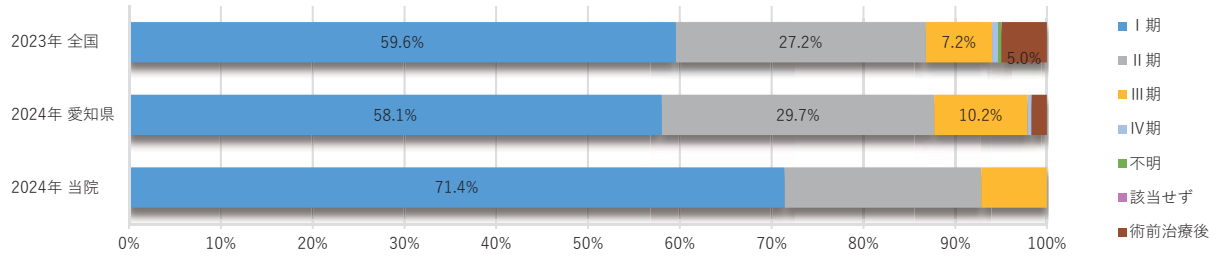
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	--	11	(4~6)	(7~9)	(4~6)	0	0	32
割合	--	34.4%	--	--	--	--	--	



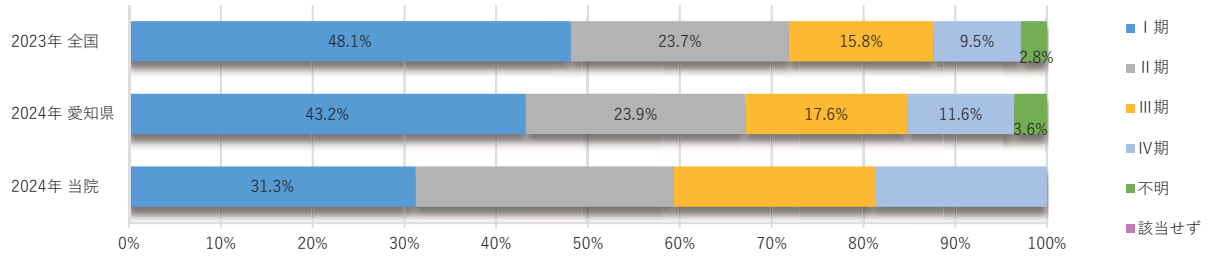
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	10	(1~3)	(1~3)	0	0	0	0	14
割合	--	71.4%	--	--	--	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

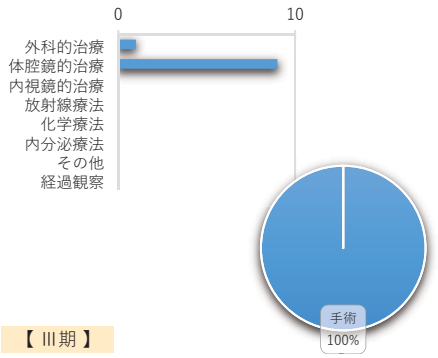
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	--	10	(7~9)	(7~9)	(4~6)	0	0	32
割合	--	31.3%	--	--	--	--	--	



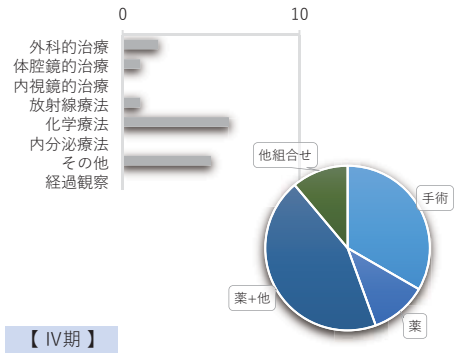
◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

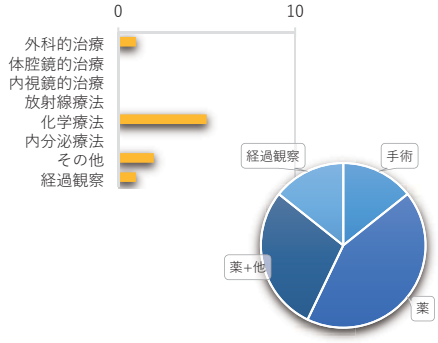
【 Ⅰ期 】



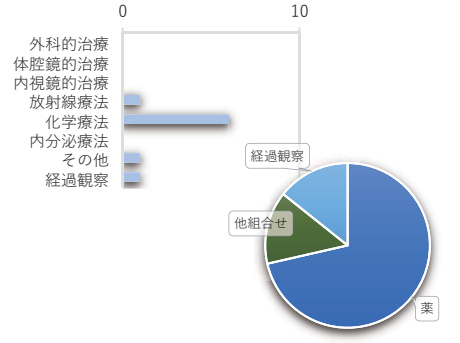
【 Ⅱ期 】



【 Ⅲ期 】



【 Ⅳ期 】



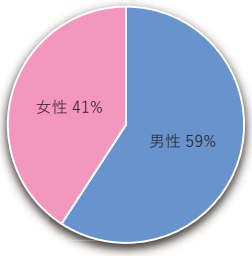
＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

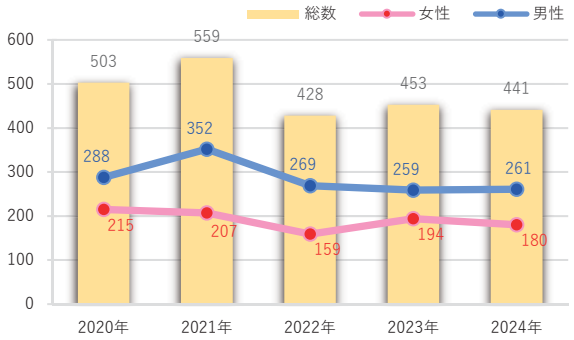
7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

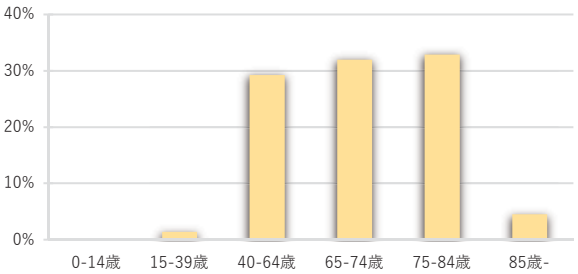
2024年	登録数
全体	441
男性	261
女性	180



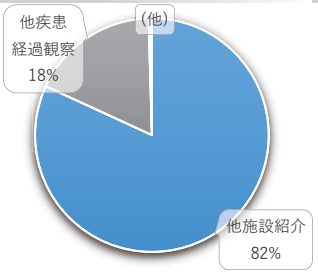
◆ 2. 登録数の年次推移



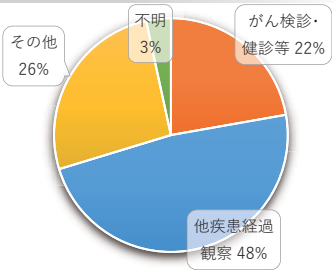
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



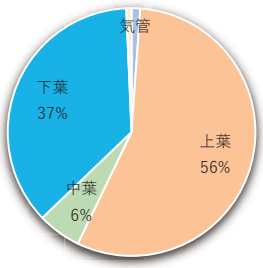
◆ 5. 発見経緯別



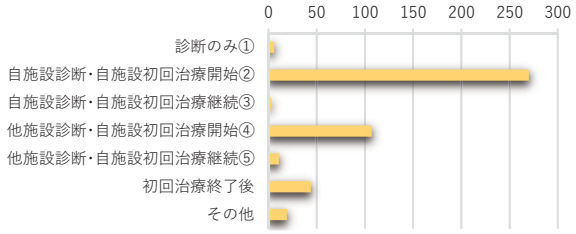
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管	(1~3)
C340	主気管支	(4~6)
C341	上葉・肺尖部	247
C342	中葉	25
C343	下葉	161
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS	(1~3)



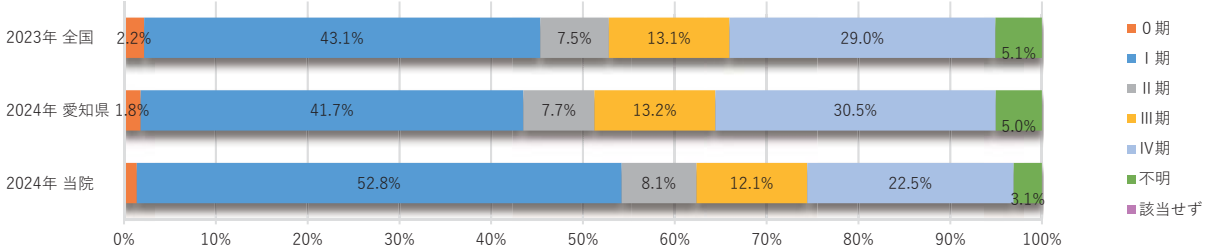
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	391	(88.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	279	(63.3%)

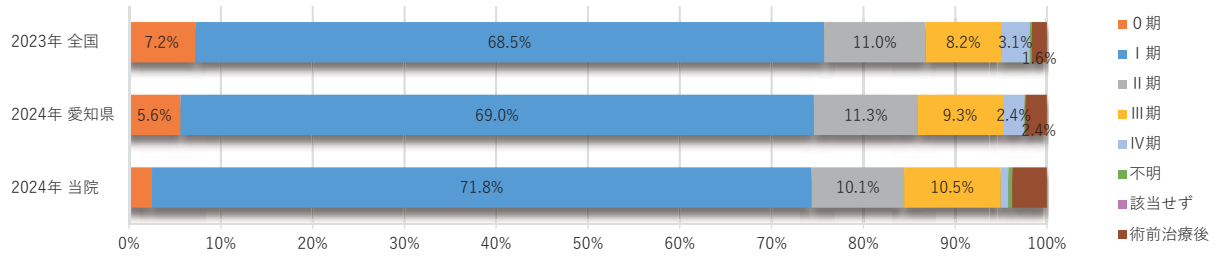
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	188	29	43	80	11	0	356
割合	--	52.8%	8.1%	12.1%	22.5%	3.1%	--	



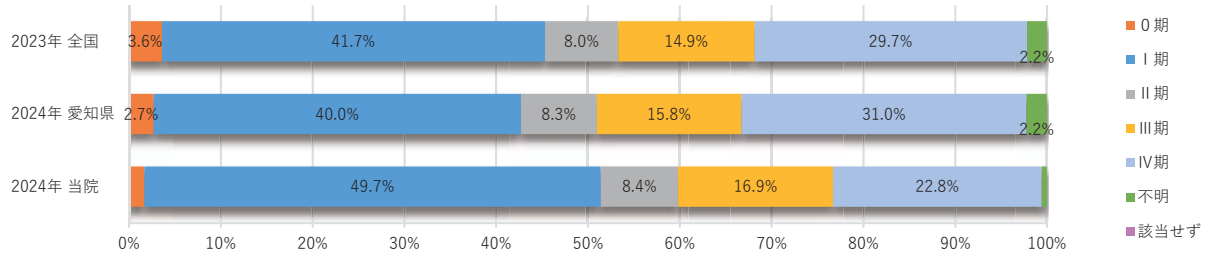
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	(4~6)	171	24	25	(1~3)	(1~3)	0	(7~9)	238
割合	--	71.8%	10.1%	10.5%	--	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

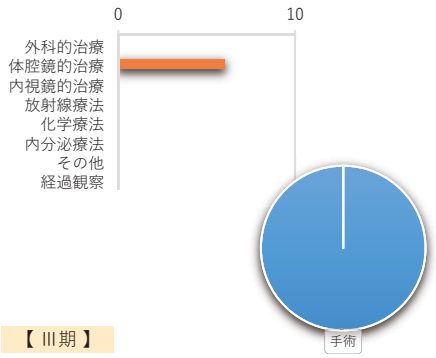
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	177	30	60	81	(1~3)	0	356
割合	--	49.7%	8.4%	16.9%	22.8%	--	--	



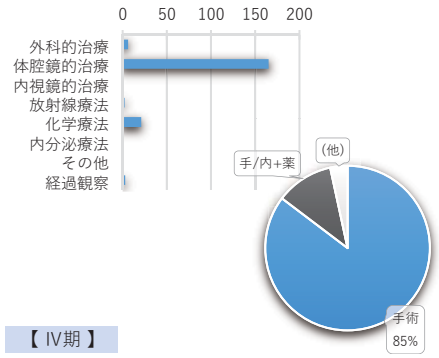
◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

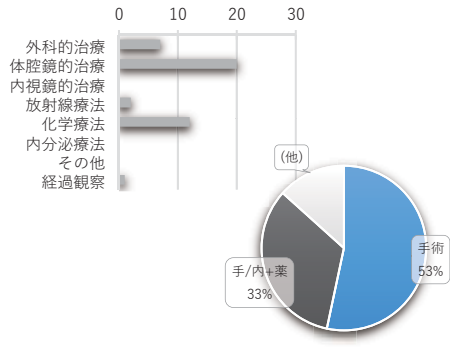
【 0 期 】



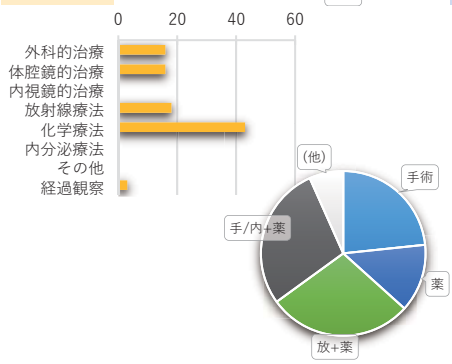
【 Ⅰ 期 】



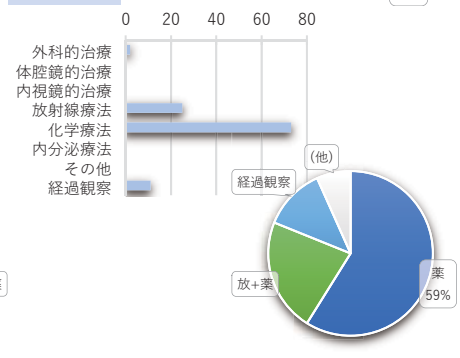
【 Ⅱ 期 】



【 Ⅲ 期 】



【 Ⅳ 期 】



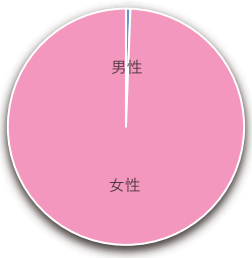
＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

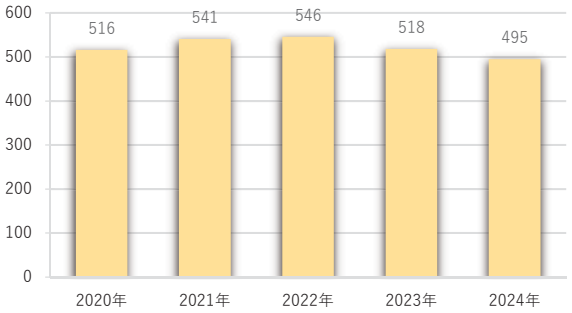
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

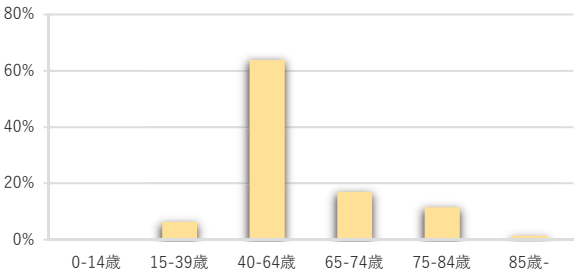
2024年	登録数
全体	495
男性	(1~3)
女性	492



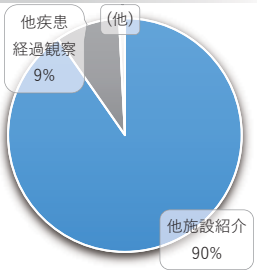
◆ 2. 登録数の年次推移



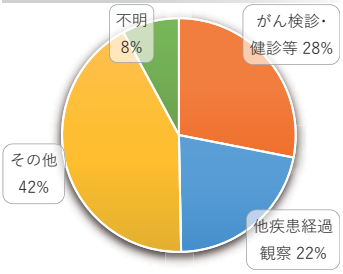
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



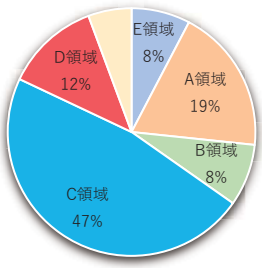
◆ 5. 発見経緯別



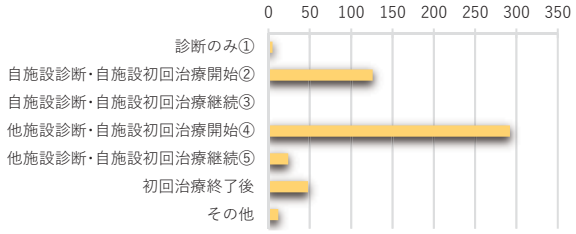
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	(1~3)
C501	E領域(乳輪部)	36
C502	A領域	94
C503	B領域	40
C504	C領域	234
C505	D領域	61
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	28



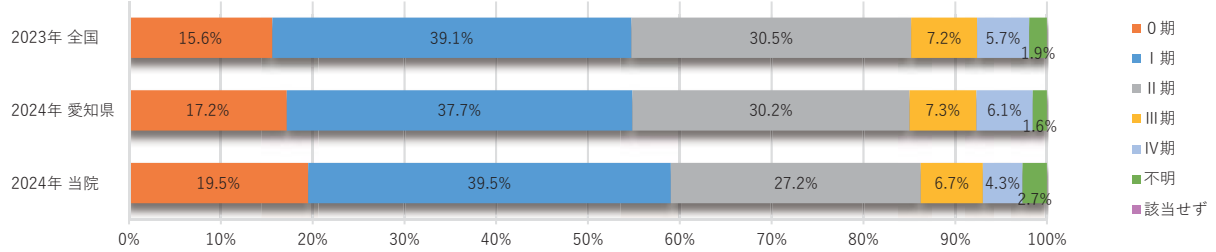
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	442	(89.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	131	(26.5%)

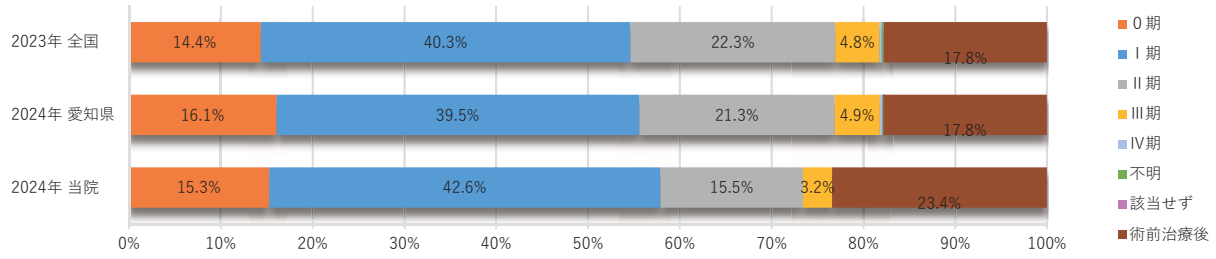
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	81	164	113	28	18	11	0	415
割合	19.5%	39.5%	27.2%	6.7%	4.3%	2.7%	--	



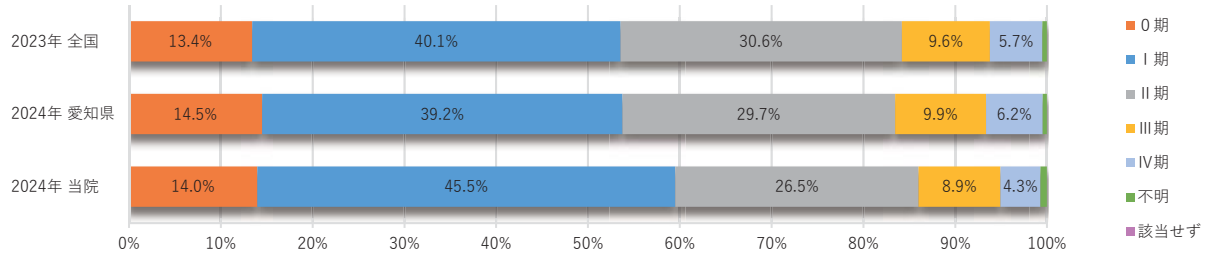
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	58	162	59	12	0	0	0	89	380
割合	15.3%	42.6%	15.5%	3.2%	--	--	--	23.4%	



◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

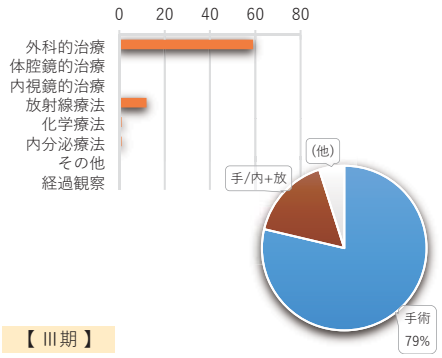
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	58	189	110	37	18	(1~3)	0	415
割合	14.0%	45.5%	26.5%	8.9%	4.3%	--	--	



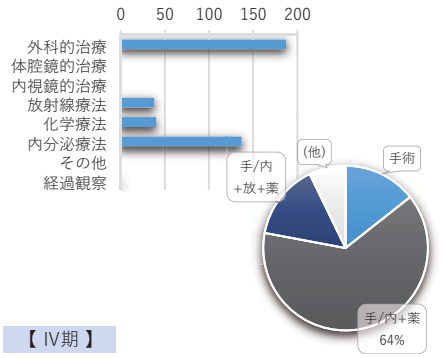
◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

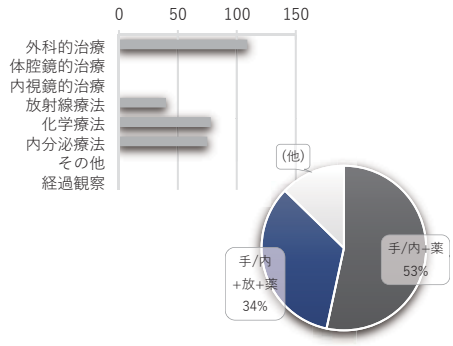
【 0 期 】



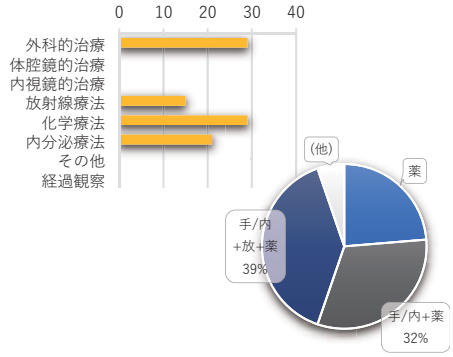
【 Ⅰ 期 】



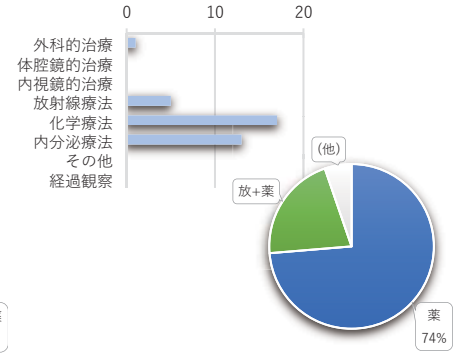
【 Ⅱ 期 】



【 Ⅲ 期 】



【 Ⅳ 期 】



＜円グラフ内の治療区分＞

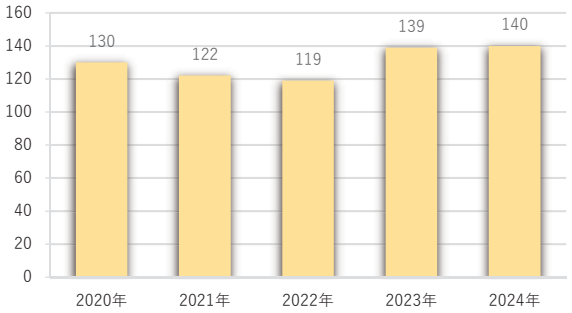
[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

7-6. 部位別：前立腺

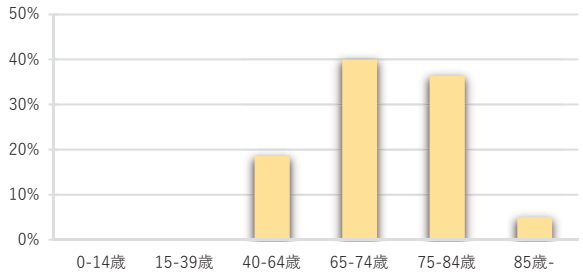
◆ 1. 登録数と男女割合

2024年	登録数
全体	140
男性	140
女性	--

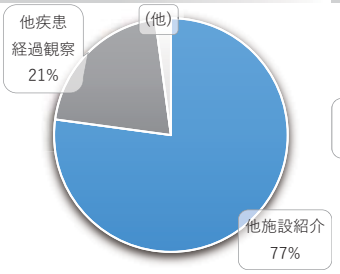
◆ 2. 登録数の年次推移



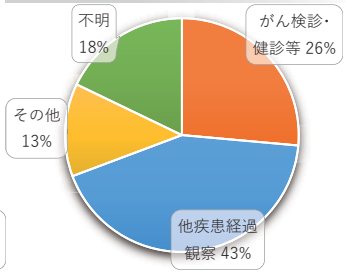
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

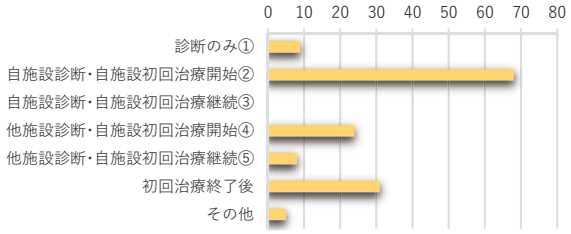


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	140

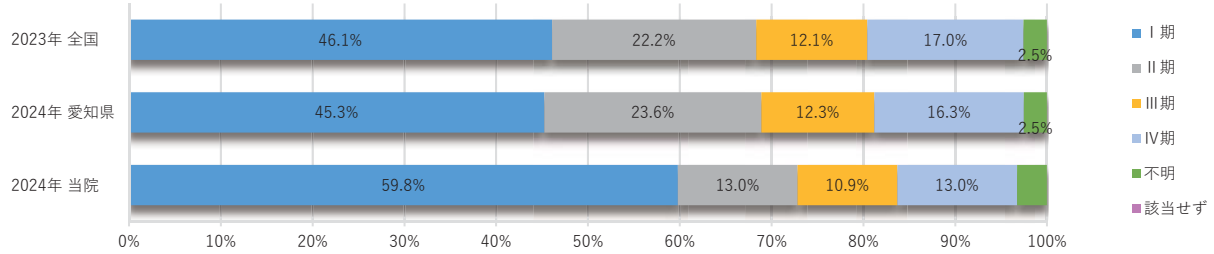
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	100	(71.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	77	(55.0%)

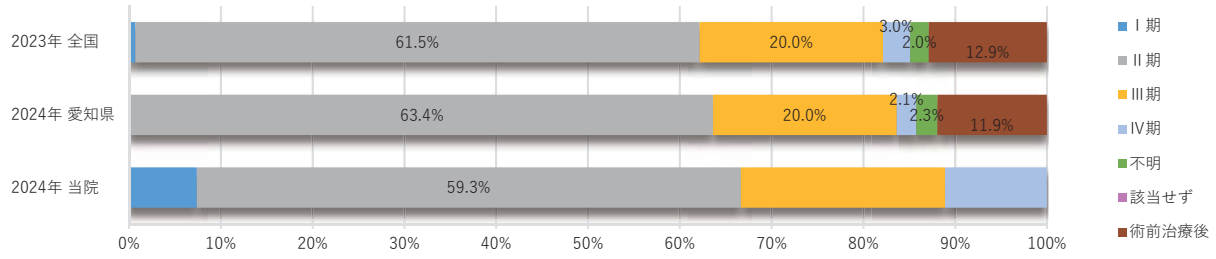
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	55	12	10	12	(1~3)	0	92
割合	--	59.8%	13.0%	10.9%	13.0%	--	--	



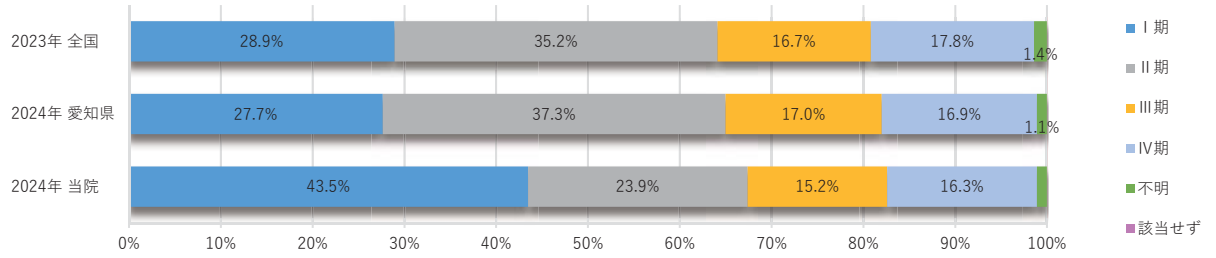
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(1~3)	16	(4~6)	(1~3)	0	0	0	27
割合	--	--	59.3%	--	--	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

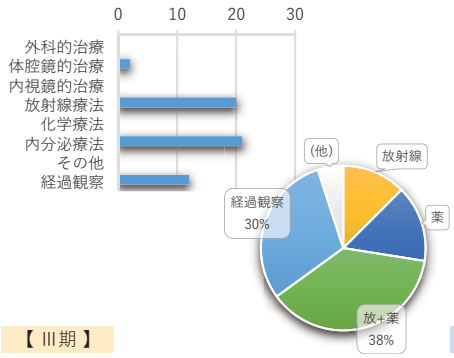
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	--	40	22	14	15	(1~3)	0	92
割合	--	43.5%	23.9%	15.2%	16.3%	--	--	



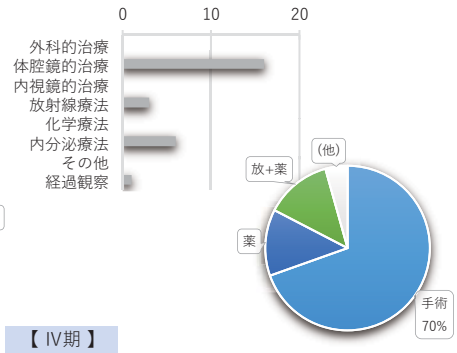
◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

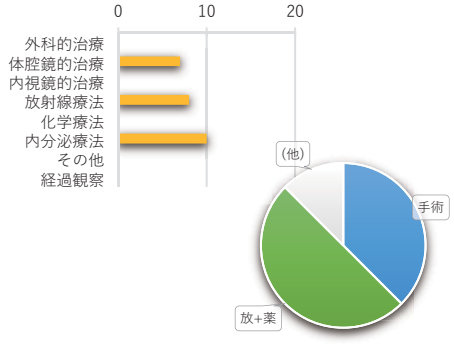
【 Ⅰ期 】



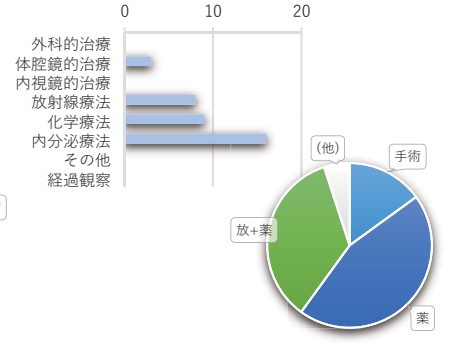
【 Ⅱ期 】



【 Ⅲ期 】



【 Ⅳ期 】



＜円グラフ内の治療区分＞

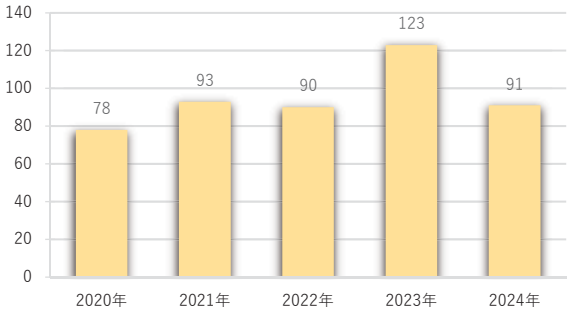
[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

7-7. 部位別：子宮頸部

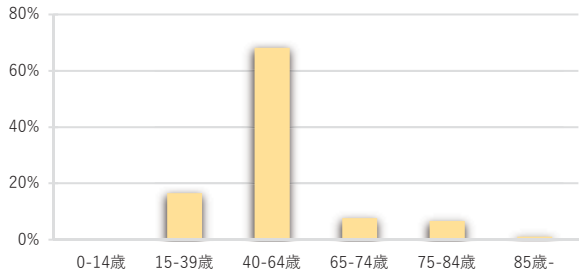
◆ 1. 登録数と男女割合

2024年	登録数
全体	91
男性	--
女性	91

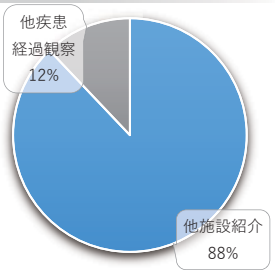
◆ 2. 登録数の年次推移



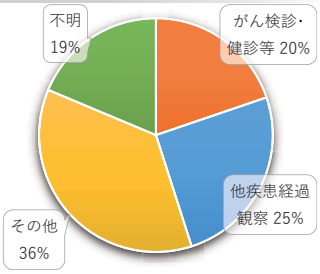
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



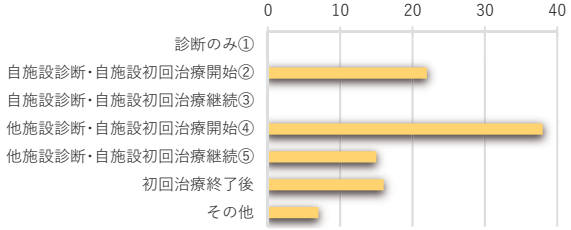
◆ 5. 発見経緯別



◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	(1~3)
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	89

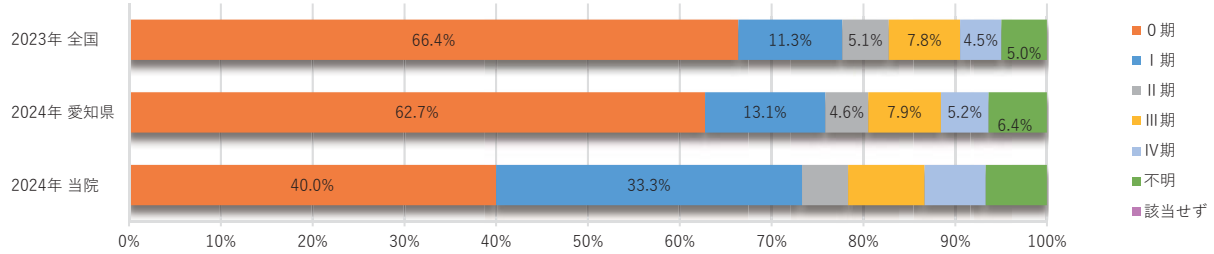
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	75	(82.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	22	(24.2%)

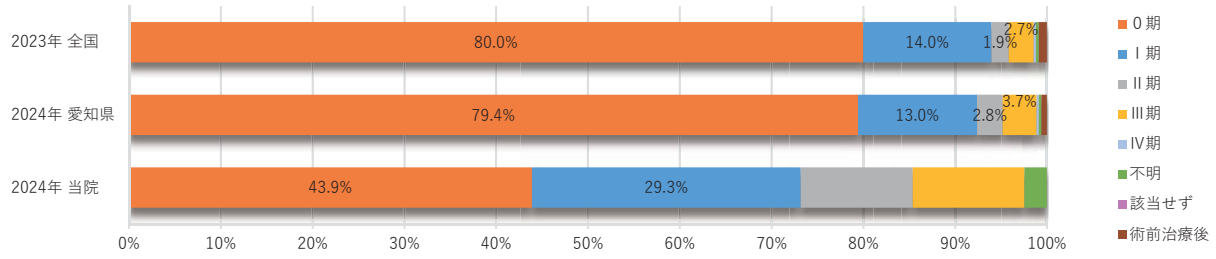
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	24	20	(1~3)	(4~6)	(4~6)	(4~6)	0	60
割合	40.0%	33.3%	--	--	--	--	--	



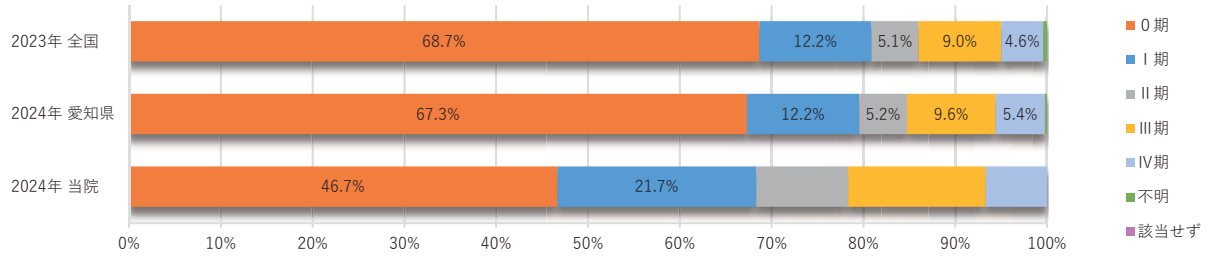
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	18	12	(4~6)	(4~6)	0	(1~3)	0	0	41
割合	43.9%	29.3%	--	--	--	--	--	--	



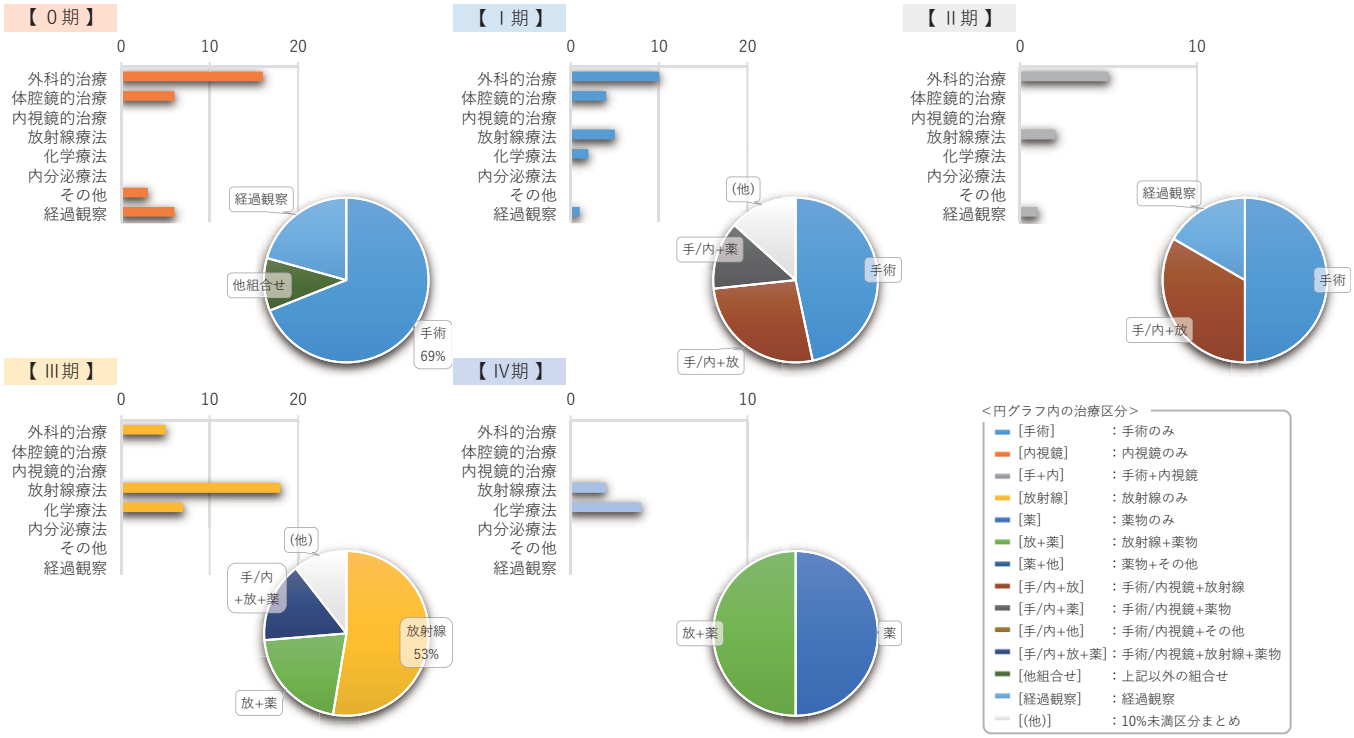
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	28	13	(4~6)	(7~9)	(4~6)	0	0	60
割合	46.7%	21.7%	--	--	--	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

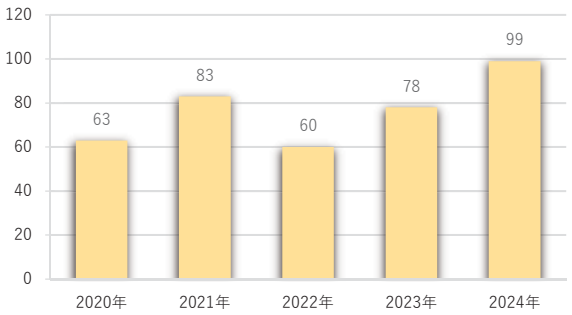


7-8. 部位別：子宮体部

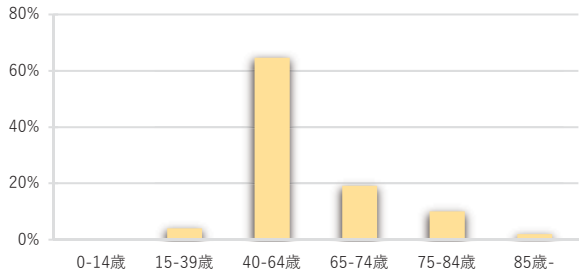
◆ 1. 登録数と男女割合

2024年	登録数
全体	99
男性	--
女性	99

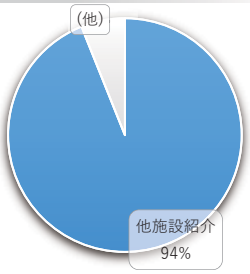
◆ 2. 登録数の年次推移



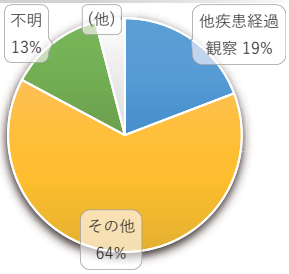
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

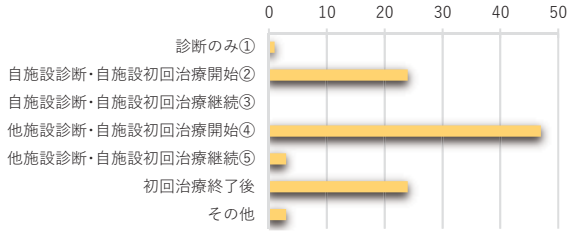


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	74
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	(4~6)
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	20

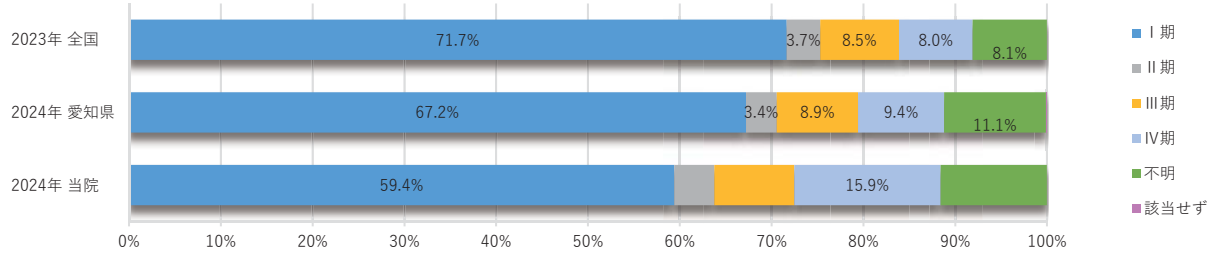
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	74	(74.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	25	(25.3%)

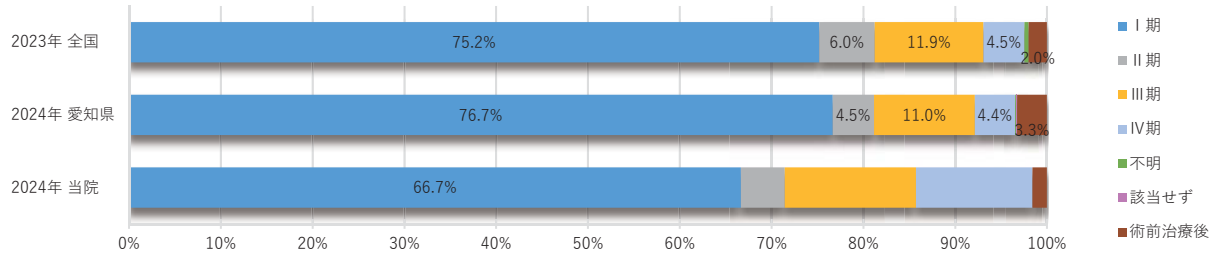
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	該当せず	合計
件数	--	41	(1~3)	(4~6)	11	(7~9)	0	69
割合	--	59.4%	--	--	15.9%	--	--	



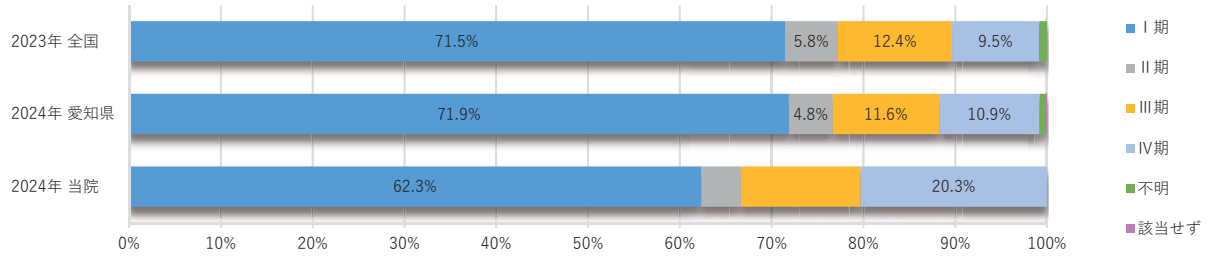
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	42	(1~3)	(7~9)	(7~9)	0	0	(1~3)	63
割合	--	66.7%	--	--	--	--	--	--	



◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ＞

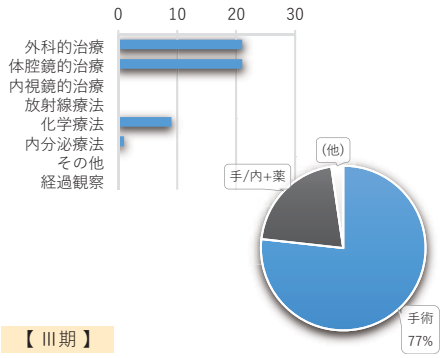
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	--	43	(1~3)	(7~9)	14	0	0	69
割合	--	62.3%	--	--	20.3%	--	--	



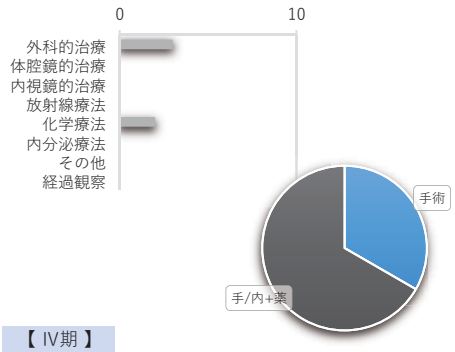
◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

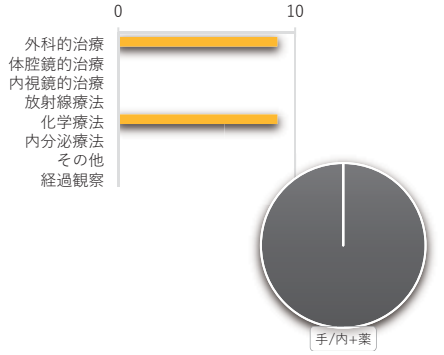
【 Ⅰ期 】



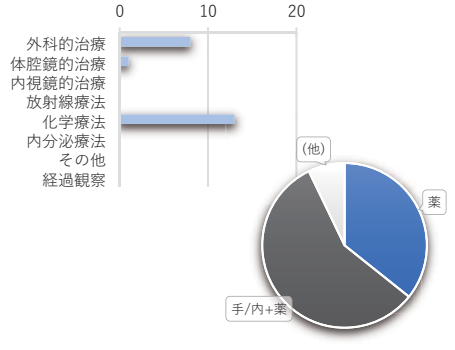
【 Ⅱ期 】



【 Ⅲ期 】



【 Ⅳ期 】



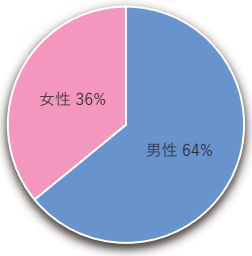
＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

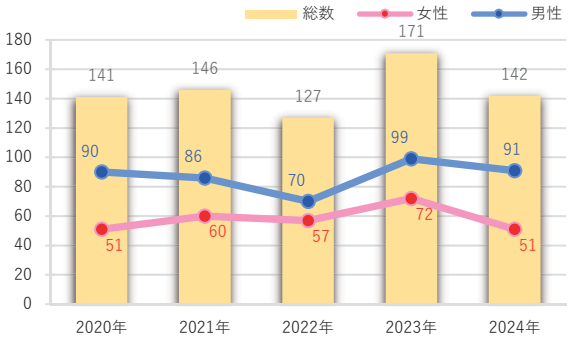
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

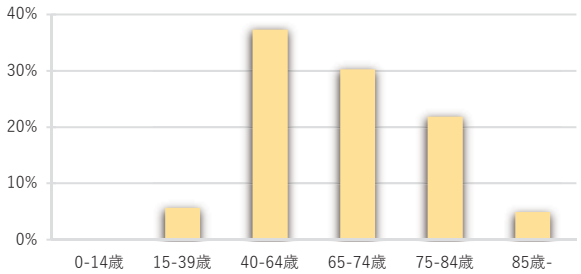
2024年	登録数
全体	142
男性	91
女性	51



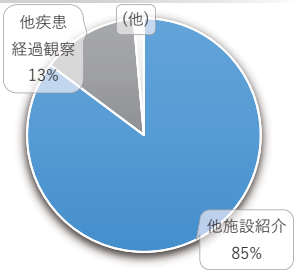
◆ 2. 登録数の年次推移



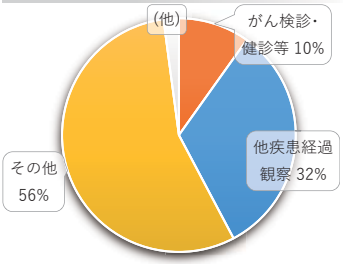
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



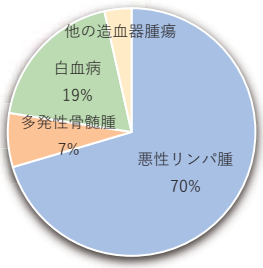
◆ 5. 発見経緯別



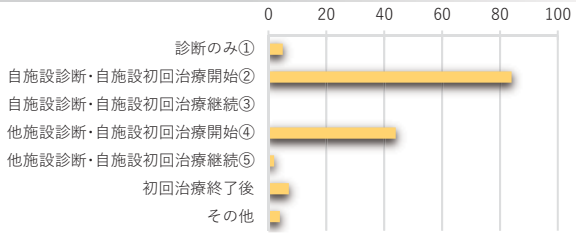
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

分類	登録数
悪性リンパ腫	100
多発性骨髄腫	10
白血病	27
他の造血器腫瘍	(4~6)



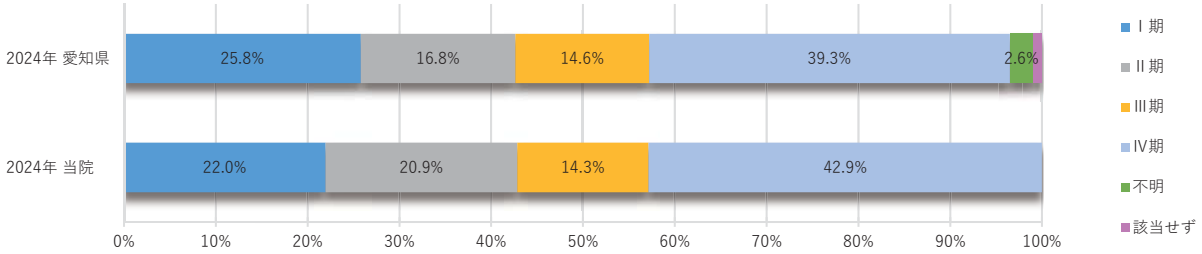
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	130	(91.5%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	89	(62.7%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別　＜症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ＞

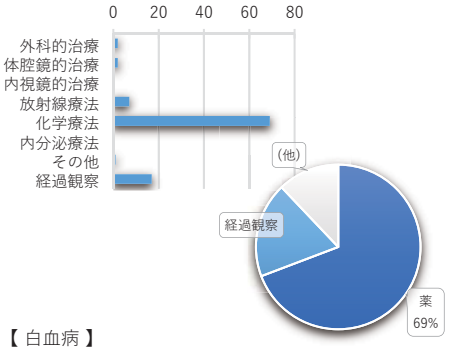
	0 期	Ⅰ 期	Ⅱ 期	Ⅲ 期	Ⅳ 期	不明	該当せず	合計
件数	--	20	19	13	39	0	0	91
割合	--	22.0%	20.9%	14.3%	42.9%	--	--	



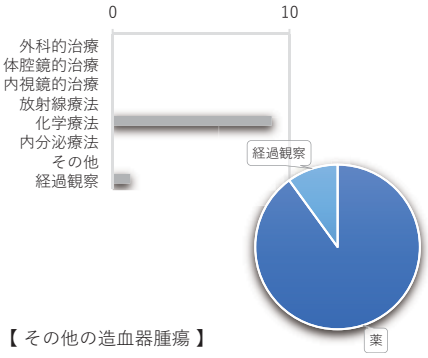
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

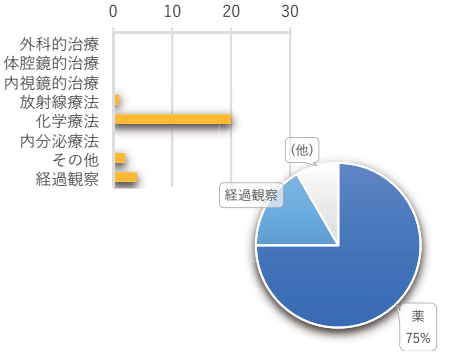
【 悪性リンパ腫 】



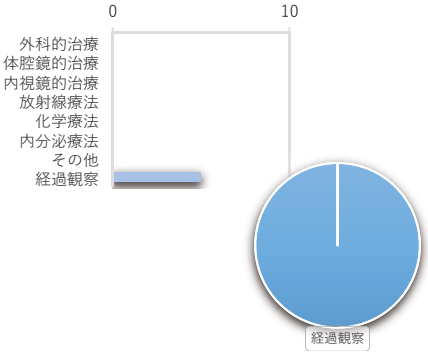
【 多発性骨髄腫 】



【 白血病 】



【 その他の造血器腫瘍 】



＜円グラフ内の治療区分＞

[手術]	：手術のみ
[内視鏡]	：内視鏡のみ
[手+内]	：手術+内視鏡
[放射線]	：放射線のみ
[薬]	：薬物のみ
[放+薬]	：放射線+薬物
[薬+他]	：薬物+その他
[手/内+放]	：手術/内視鏡+放射線
[手/内+薬]	：手術/内視鏡+薬物
[手/内+他]	：手術/内視鏡+その他
[手/内+放+薬]	：手術/内視鏡+放射線+薬物
[他組合せ]	：上記以外の組合せ
[経過観察]	：経過観察
[(他)]	：10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

今回の院内がん登録の集計から読み取れる当院の特徴をまとめると以下のようになります。

- 当院の登録患者は名古屋市内 38%、名古屋市外の県内 38%、県外 24%であり、県内に限らず、近隣県からの一定の割合を占めており、この傾向は開設以来、大きな変化はない
- 2024 年の登録数は、2023 年に引き続き、新型コロナ感染症流行前の 2019 年を上廻っている
- 2020 年の登録数が少ないのは新型コロナ感染症により当院の患者の約 4 分の 1 を占める県外からの患者が減少したことによると推察される
- 2022 年の登録数の減少は、新型コロナ感染症による診療制限によるものと推察される
- 2024 年のがんの部位別の登録数では、乳房、大腸（結腸+直腸）がほぼ同数で、肺、口腔咽頭、膵臓と続く；膵臓が胃に代わり 5 番目となった
- 他施設で診断後に紹介され当院で治療を開始した症例、初回治療終了後に紹介された症例数が多い傾向に変化なく、2024 年はそれぞれ 39.6%、14.6%である；初回治療終了後の症例数が多いのは、難治がんへの対応、治験のためと考えられる
- 一方で肺、前立腺に関しては当院で診断・治療を開始された割合がそれぞれ 58.7%、46.9%である
- 年齢別では、40 歳から 64 歳の比較的若年患者の登録数が多い一方で、65 歳から 74 歳の登録数と割合が減少、75 歳から 84 歳の登録数と割合が増加している

全国、愛知県内の登録と比較したがん部位別の進行度の特徴としては、以前と大きな変化がないが、以下通りである。

- 胃：登録数が減少傾向にある。全国と比べ III 期、IV 期の割合が高く、進行した難治性胃癌に対して治験を含めた化学療法を積極的に実施していることを示している。一方で当院を含め愛知県は Ⅰ 期症例の割合が少なく、検診受診割合の低さを示唆している
- 大腸：登録症例は増加傾向にある。I 期の割合が低い一方で IV 期の割合が高い。進行期に対して治験を含めた化学療法や集学的治療を積極的に実施していることを示している
- 肝臓：登録数が減少傾向にある。III・IV 期の割合が高い
- 肺：登録数が以前と比べ減少している。治療前病期では I 期の割合が高く、早期肺癌に胸腔鏡手術やロボット支援手術などの低侵襲手術を積極的に実施していることを示している
- 乳房：登録症例数は横ばいから減少。術前化学療法後の割合が高い
- 前立腺：登録症例数は横ばい。治療前 I 期の割合が多い。術前治療の割合が低い
- 子宮頸部：登録数は 2023 年に比べ減少も 2023 年以前と同程度。0 期の割合が低く、I 期の割合が高い
- 子宮体部：登録数は増加傾向。I 期の割合が低く、III 期以上の割合が高い
- 血液腫瘍：登録数は 2023 年に比べ減少も 2023 年以前と同程度。悪性リンパ腫を多く診療しており、70%を占める

当院の特徴を見ることで、優れているところはさらに伸ばし、補うべきところはどこかを考える基礎材料になると考えています。

愛知県がんセンター
病院長　　山本 一仁